

デジタルHDビデオ カメラレコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。**お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

AVCHD
MEMORY STICK™ InfoLITHIUM™
SERIES**HDMI**

HXR-MC1

使用前に必ずお読みください

お買い上げいただきありがとうございます。

本機で記録した画像をパソコンで扱う方法

付属のCD-ROM収録の「PMB(Picture Motion Browser)」をご覧ください。

本機で使える“メモリスティック”について

- 動画撮影時は、1GB以上の次のマークが付いた“メモリスティック PRO デュオ”の使用をおすすめします。
 - MEMORY STICK PRO Duo (“メモリスティック PRO デュオ”)*
 - MEMORY STICK PRO-HG Duo (“メモリスティック PRO-HG デュオ”)
- * Mark2 表示があるもののみ、使えます。
- “メモリスティック PRO デュオ”1枚あたりの撮影可能時間は、15ページをご覧ください。

“メモリスティック PRO デュオ”/“メモリスティック PRO-HG デュオ”
(本機で使用するサイズ)



“メモリスティック”
(本機では使用できません)

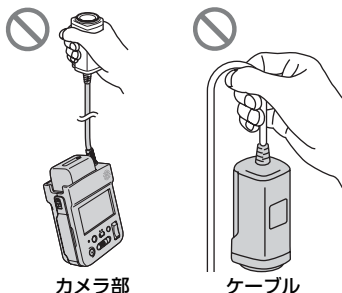


- 本書では、“メモリスティック PRO デュオ”/“メモリスティック PRO-HG デュオ”を“メモリスティック PRO デュオ”と表現しています。
- 上記以外のメモリーカードは使用できません。
- “メモリスティック PRO デュオ”は“メモリスティック PRO”対応機器でのみ使用可能です。

- “メモリスティック PRO デュオ”本体および“メモリスティック デュオ”アダプターにラベルなどは貼らないでください。
- “メモリスティック PRO デュオ”を“メモリスティック PRO”対応機器で使用する場合、“メモリスティック PRO デュオ”を“メモリスティック デュオ”アダプターに入れてからお使いください。

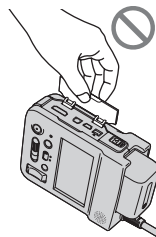
故障や破損の原因となるため、特にご注意ください。

- 次の部分をつかんで持たないでください。



カメラ部

ケーブル



端子カバー

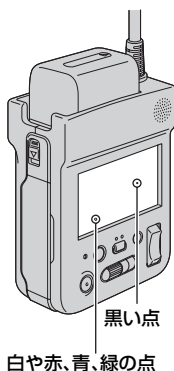
● 本機はカメラ部のみ防滴仕様ですが、コントローラ部は防滴仕様ではないので、水にぬらさないでください。「本機の取り扱いについて」もご覧ください(83ページ)。

- 本機に振動や衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
このような環境で使用するときは、市販の衝撃吸収素材などをお使いください。

- 本機の (動画) ランプ/ (静止画) ランプ (12ページ) やアクセスランプ (14ページ) が点灯、点滅中に次のことをすると、“メモリースティック PRO デュオ” が壊れたり、記録した映像が失われる場合があります。また、本機の故障の原因になります。
 - “メモリースティック PRO デュオ” を取り出す。
 - 本機からバッテリーやACアダプターを取りはずす。
 - 本機に衝撃や振動を与える。
- 本機をケーブル類で他機と接続するときは、端子の向きを確認してつないでください。無理に押し込むと端子部の破損、または本機の故障の原因になります。

メニュー項目、液晶画面およびレンズについてのご注意

- 灰色で表示されるメニュー項目などは、その撮影/再生条件では使えません (同時に選べません)。
- 液晶画面は有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られています。黒い点や、白や赤、青、緑の点が消えなかったりすることがあります。これは故障ではありません。これらの点は記録されません。



- 液晶画面やレンズを太陽に向けたままにすると故障の原因になります。

- 直接太陽を撮影しないでください。故障の原因になります。夕暮れ時の太陽など光量の少ない場合は撮影できます。

録画/録音に際してのご注意

- メモリーカードの動作を安定させるために、メモリーカードを本機ではじめてお使いになる場合には、まず、本機で初期化することをおすすめします (46ページ)。初期化すると、メモリーカードに記録されている全てのデータは消去され、元に戻すことは出来ません。大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください。
- 事前にあらかじめ撮りをして、正常な録画/録音を確認してください。
- 万一、ビデオカメラレコーダーや記録メディアなどの不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。
- あなたがビデオで録画/録音したものは個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

画像が正しく記録/再生されないときは [MEDIA FORMAT] してください

- 長時間、画像の撮影/消去を繰り返していると、“メモリースティック PRO デュオ” 内のファイルが断片化 (フラグメンテーション) されて、画像が正しく記録/保存できなくなる場合があります。このような場合は、画像を保存 (33ページ) したあと、[MEDIA FORMAT] (46ページ) を行ってください。

他機での再生に際してのご注意

- 本機は、HD (ハイビジョン) 画質の記録に MPEG-4 AVC/H.264 の High Profile を採用しております。このため、本機で HD (ハイビジョン) 画質で記録した映像は、次の機器では再生できません。
 - High Profile に対応していない他の AVCHD 規格対応機器
 - AVCHD 規格に対応していない機器

撮影した画像データは保存してください

- 万一のデータ破損に備えて、撮影した画像データを保存してください。画像データはパソコンなどを使ってDVD-Rなどのディスクに保存することをおすすめします(33ページ)。ビデオ、DVD/HDDレコーダーで画像データを保存することもできます(41ページ)。
- 撮影後は定期的に保存することをおすすめします。

“メモリースティック PRO デュオ”を廃棄/譲渡するときのご注意

本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「削除」では、“メモリースティック PRO デュオ”内のデータは完全には消去されないことがあります。“メモリースティック PRO デュオ”を譲渡するときは、パソコンのデータ消去用ソフトなどを使ってデータを完全に消去することをおすすめします。また、“メモリースティック PRO デュオ”を廃棄するときは、“メモリースティック PRO デュオ”本体を物理的に破壊することをおすすめします。

本書について

- 画像の例としてスチルカメラによる写真を使っています。画像や本機の画面表示は、実際に見えるものと異なります。
- メディアやアクセサリーの仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

カールツァイスレンズ搭載

本機はカール ツァイス レンズを搭載し、繊細な映像表現を可能にしました。本機用に生産されたレンズは、ドイツ カール ツァイスとソニーで共同開発した、MTF*測定システムを用いてその品質を管理され、カール ツァイス レンズとしての品質を維持しています。

モジュレーション トランスファー ファンクション

- * Modulation Transfer Functionの略。コントラストの再現性を表す指標。被写体のある部分の光を、画像の対応する位置にどれだけ集められるかを表す数値。

目次

使用前に必ずお読みください	2
---------------------	---

準備する

準備 1: 付属品を確認する	8
準備 2: バッテリーを充電する	9
準備 3: 電源を入れて日付 / 時刻を合わせる	12
準備 4: “メモリースティック PRO デュオ”を入れる	14

撮る / 見る

HOME メニューの使い方	16
撮る	18
誤動作を防止する	20
ズームする	20
動画撮影中に高画素の静止画を記録する(デュアル記録)	21
速い動作をスローモーションで記録する(SMTH SLW REC)	21
CAM CTRL ダイヤルでマニュアル調節する	22
見る	23
ピンポイントで見たい場面を探す(フィルムロールインデックス)	26
顔画像から見たい場面を探す(フェイスインデックス)	26
撮影日から画像を探す(日付インデックス)	27
再生ズームする	27
静止画を連続再生する(スライドショー)	28
テレビにつないで見る	28
画像を保存する	33

編集する




☒ (OTHERS) カテゴリーでできること	34
画像を削除する	34
動画から静止画を作成する	36
動画を分割する	37
プレイリストを作る	38
他機につないでダビングする	41
記録した静止画を印刷する(PictBridge 対応プリンター)	43

メディアを使いこなす

🗂 (MANAGE MEDIA) カテゴリーでできること	45
画質を設定する	45

“メモリースティック PRO デュオ”の情報を確認する	46
画像をすべて削除する(初期化)	46
管理ファイルを修復する	47

本機の設定を変える

↑ HOME メニューの  (SETTINGS) カテゴリーでできること	48
設定のしかた	48
 (SETTINGS) カテゴリーの項目一覧	49
MOVIE SETTINGS(動画を撮影するときの設定)	50
PHOTO SETTINGS(静止画を撮影するときの設定)	53
VIEW IMAGES SET(表示内容の設定)	55
SOUND/DISP SET(音やパネルの設定)	56
OUTPUT SETTINGS(他の機器とつないだときの設定)	57
CLOCK/  LANG(時刻や言語などの設定)	58
GENERAL SET(その他の設定)	59
⊕ OPTION メニューで設定する	60
設定のしかた	60
撮るときなどの OPTION メニュー	61
見るときなどの OPTION メニュー	61
⊕ OPTION メニューで設定する機能	62

パソコンで楽しむ

パソコンを活用する	67
-----------------	----

困ったときは

故障かな?と思ったら	70
警告表示とお知らせメッセージ	75

その他

“メモリースティック PRO デュオ”のファイル/フォルダ構成	79
使用上のご注意とお手入れ	80
AVCHD 規格について	80
“メモリースティック”について	81
InfoLITHIUM(インフォリチウム)バッテリーについて	82
本機の取り扱いについて	83
主な仕様	85
保証書とアフターサービス	86

各部のなまえ・索引

各部のなまえ	87
画面表示	91
索引	93

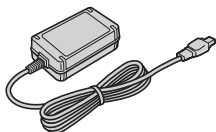
準備する

準備1:付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確認してください。万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。

()内は個数。

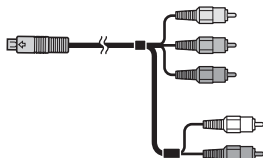
ACアダプター(1)(9ページ)



電源コード(1)(9ページ)



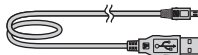
コンポーネントA/Vケーブル(1)(29ページ)



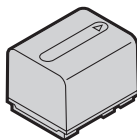
A/V接続ケーブル(1)(32、41ページ)



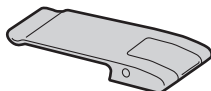
USBケーブル(1)(42、43ページ)



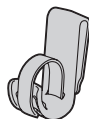
リチャージャブルバッテリーパック
NP-FH60(1)(9ページ)



コントローラフック(1)(89ページ)



ケーブルクランパー(1)(90ページ)



CD-ROM「Video Camera Application Software」(1)

– 「PMB(ソフトウェア、「PMBガイド」を含む)」

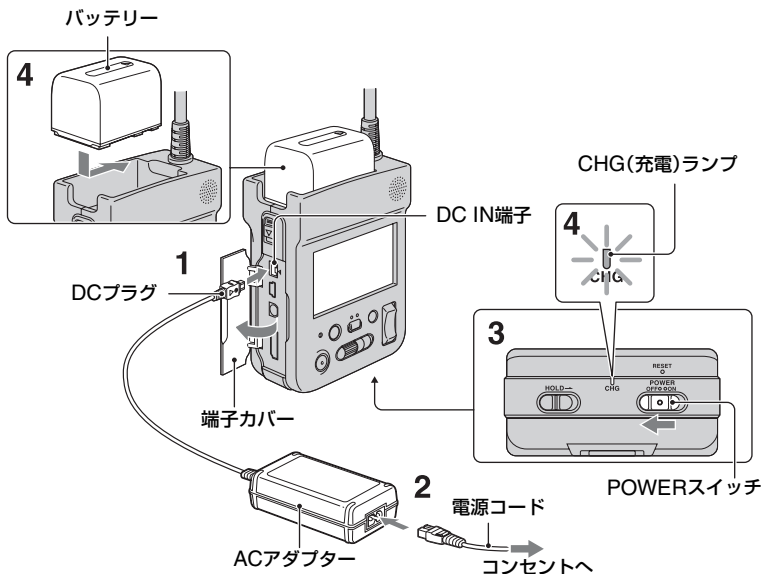
CD-ROM「Manuals for Digital HD Video Camera Recorder」(1)

取扱説明書(2)

保証書(1)

ソニー業務用商品相談窓口のご案内(1)

準備2: バッテリーを充電する



専用の“インフォリチウム”バッテリーHシリーズ(82ページ)を本機に取り付けて充電します。

⚠ ご注意

- “インフォリチウム”バッテリーHシリーズ以外は使えません。

1 端子カバーを開け、DCプラグの▲マークと本機のDC IN端子の▼マークを合わせてつなぐ。

2 電源コードをACアダプターとコンセントにつなぐ。

3 POWERスイッチを「OFF」(お買い上げ時の状態)にする。

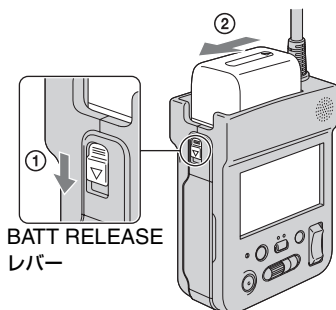
4 バッテリーを「カチッ」というまで矢印の方向にずらして取り付ける。

CHG(充電)ランプが点灯し、充電が始まります。CHG(充電)ランプが消えると、充電が終了します。

⚠ ご注意

- ACアダプターを抜くときは、本機とDCプラグを持って抜いてください。

バッテリーを取りはずすには
POWERスイッチを「OFF」にする。
BATT RELEASEレバーをずらしながら、
バッテリーを取りはずす。



BATT RELEASE
レバー

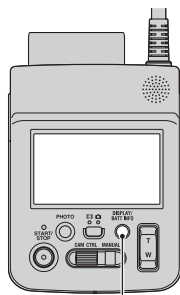
⚠ ご注意

- バッテリーやACアダプターは、本機の (動画) ランプ/ (静止画) ランプ(12ページ)やアクセスランプ(14ページ)が点灯、点滅していないことを確認してから取りはずしてください。電源を入れたままバッテリーやACアダプターをはずすと、設定が保存されません。
- 長い時間使わないときは、バッテリーを使い切ってから保管してください(83ページ)。

コンセントからの電源で使うには

充電するときと同じ接続で使う。
バッテリーを取り付けたままでもバッテリーは消耗しません。

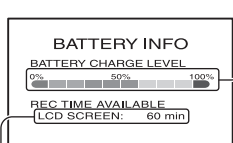
バッテリーの残量を確認するには
POWERスイッチを「OFF」にした状態で、
DISPLAY/BATT INFOボタンを押す。



DISPLAY/BATT INFOボタン

しばらくすると、バッテリーの情報が約7秒間表示されます。情報が表示されている間にボタンを押すと、20秒まで表示を延長できます。

およそのバッテリー残量



およその撮影可能時間

充電時間(満充電)

使い切った状態からのおよその時間(分)。



バッテリー型名	満充電時間
NP-FH50	135
NP-FH60(付属)	135
NP-FH70	170
NP-FH100	390

撮影可能時間

満充電からのおよその時間(分)。

「HD」はハイビジョン画質、「SD」は標準画質を表しています。

バッテリー型名	連続撮影時		実撮影時*	
画質	HD	SD	HD	SD
NP-FH50	80	100	40	50
NP-FH60(付属)	105	130	50	65
NP-FH70	170	215	85	105
NP-FH100	385	485	190	240

* 実撮影時は、録画スタンバイ、 (動画)/ (静止画)切り換えボタンの切り換え、ズームなどを繰り返したときの時間です。

④ ご注意

- それぞれの時間は、次の条件によるものです。
 - 録画モード:[HD FH]または[SD HQ]のとき
 - 液晶画面バックライト:[入]のとき

再生可能時間



満充電からのおよその時間(分)。

「HD」はハイビジョン画質、「SD」は標準画質を表しています。

バッテリー型名	液晶画面で再生*	
画質	HD	SD
NP-FH50	125	140
NP-FH60(付属)	165	190
NP-FH70	270	300
NP-FH100	600	680

* 液晶画面バックライト:[入]のとき

バッテリーについて

- バッテリーの交換は、電源を切って  (動画)ランプ/ (静止画)ランプ(12ページ)やアクセスランプ(14ページ)が消えてから行ってください。電源を入れたままバッテリーやACアダプターをはずすと、設定が保存されません。

- 次のとき、充電中のCHG(充電)ランプが点滅したり、バッテリーインフォ(10ページ)が正しく表示されないことがあります。
 - バッテリーを正しく取り付けしていないとき
 - バッテリーが故障しているとき
 - バッテリーが劣化しているとき
(バッテリーインフォ表示のみ)
- 電源コードをコンセントから抜いても、ACアダプターが本機のDC IN端子につながれている限り、バッテリーからは電源供給されません。
- NP-FH30は撮影/再生可能な時間が短いため、本機での使用はおすすめできません。



充電/撮影/再生可能時間について

- 25℃で使用したときの時間です。10～30℃でのご使用を推奨します。
- 低温の場所で使うと、撮影/再生可能時間はそれぞれ短くなります。
- 使用状態によって、撮影/再生可能時間が短くなります。

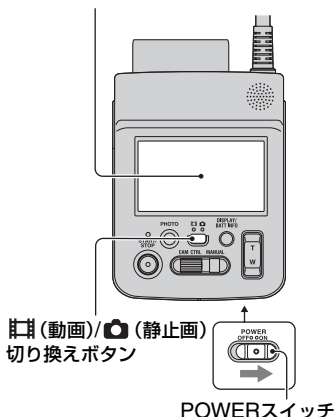
ACアダプターについて

- ACアダプターは手近なコンセントを使用してください。本機を使用中、不具合が生じたときはすぐにコンセントからプラグを抜き、電源を遮断してください。
- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- ACアダプターのDCプラグやバッテリー端子を金属類でショートさせないでください。故障の原因になります。

準備3:電源を入れて日付/時刻を合わせる

初めて電源を入れたときは日付、時刻を設定してください。設定しないと、電源を入れたり、 (動画)/ (静止画) 切り換えボタンを押すたびに[CLOCK SET]が表示されます。


画面のボタンをタッチする



1 電源を入れる。

緑のボタンを押しながらPOWERスイッチを「ON」にする。

2 (動画)/ (静止画) 切り換えボタンを押して、使用するモードのランプを点灯させる。

 (動画): 動画を撮影するとき

 (静止画): 静止画を撮影するとき

初めて電源を入れたときは、手順4にすむ。

💡 ちょっと一言

- お買い上げ時は、液晶画面上のメニュー項目や警告表示などは英語で表示されます。日本語または簡易英語で表示するには、58ページをご覧ください。

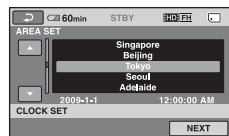
3 (HOME)

→  (SETTINGS) →

[CLOCK/ LANG] →

[CLOCK SET] をタッチする。

[CLOCK SET] 画面が表示されます。



4 / でエリアを選び、[NEXT] をタッチする。

5 サマータイムを設定し、[NEXT] をタッチする。

日本国内で使用するときは[OFF]を選ぶ。

6 / で[Y]を合わせる。



7 / で[M]に移動し、 / で合わせる。

8 同様に[D]、時、分を合わせ、 [NEXT]をタッチする。

9 設定された日付時刻を確認し、 [OK]をタッチする。


設定した日時から時計が動き始めます。


2037年まで設定できます。

真夜中は12:00AM、正午は12:00PMです。

- サマータイムとは、夏の一定期間、日照時間を有効に使うために時計を標準時間より進める制度で、欧米諸国では広く採用されています。本機で[SUMMERTIME]を[ON]にすると、時計が1時間進みます。
- 反応するボタンがずれていると感じるときは、タッチパネルの調節(キャリブレーション)をしてください(84ページ)。

液晶画面バックライトを消してバッテリーを長持ちさせるには



DISPLAY/BATT INFOボタンをが表示されるまで数秒間押したままにする。明るい場所で使うときや、バッテリーを長持ちさせるときに効果的です。録画される画像に影響はありません。

解除するには、が消えるまでDISPLAY/BATT INFOボタンを押したままにします。

⚠ ご注意

- 3か月近く使わないでおくと、内蔵の充電式電池が放電して、日付、時刻の設定が解除されます。内蔵の充電式電池を充電してから設定し直してください(85ページ)。
- 電源を入れてから撮影が可能になるまで数秒かかります。その間、本機の操作はできません。

💡 ちょっと一言

- 液晶画面の明るさは、 (HOME) →  (SETTINGS) → [SOUND/DISP SET] → [LCD BRIGHT] (56ページ)で調節できます。
- DISPLAY/BATT INFOボタンを押すたびに、情報が表示↔非表示と切り替わります。
- 日付時刻は撮影時には表示されません。自動的に“メモリースティック PRO デュオ”に記録され、再生時に表示させることができます ([DATA CODE]、55ページ)。

準備4:“メモリースティック PRO デュオ”を入れる

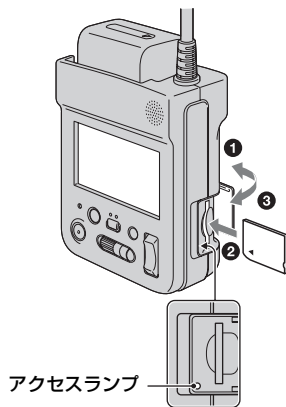
本機で使える“メモリースティック”については、2ページをご覧ください。

☛ ちょっと一言

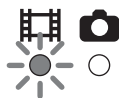
- 撮影可能時間/枚数については、以下のページをご覧ください。
 - 動画(15ページ)
 - 静止画(54ページ)

1 “メモリースティック PRO デュオ”を入れる。

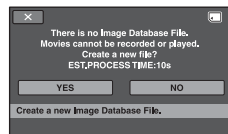
- ① “メモリースティック デュオ”カバーを開ける。
- ② “メモリースティック PRO デュオ”を正しい向きに、「カチッ」というまで押し込む。
- ③ “メモリースティック デュオ”カバーを閉じる。



- ## 2 緑のボタンを押しながら POWERスイッチを「ON」にし、 ⦿ (動画) ランプを点灯させる。



新しい“メモリースティック PRO デュオ”を入れたときは、液晶画面に
[Create a new Image Database
File.]画面が表示されます。



3 [YES]をタッチする。

“メモリースティック PRO デュオ”を取り出すには

“メモリースティック デュオ”カバーを開き、“メモリースティック PRO デュオ”を軽く1回押して取り出す。

⚠ ご注意

- 本機の ⦿ (動画) ランプ/📷 (静止画) ランプ (12ページ) やアクセスランプが点灯、点滅中に次のことをすると、“メモリースティック PRO デュオ”が壊れたり、記録した映像が失われる場合があります。また本機の故障の原因になります。
 - “メモリースティック PRO デュオ”を取り出す。
 - バッテリーやACアダプターを取りはずす。
 - 本機に振動や強い衝撃を与える。
- 撮影中に“メモリースティック デュオ”カバーを開けないでください。

- 誤った向きで無理に入れると、“メモリスティック PRO デュオ”や“メモリスティック デュオ” スロット、画像データが破損することがあります。
- 手順3で [Failed to create a new Image Database File. It may be possible that there is not enough free space.] と表示されたときは、“メモリスティック PRO デュオ”を初期化してください(46ページ)。初期化すると“メモリスティック PRO デュオ”に記録してあるデータはすべて消去されますので、ご注意ください。
- 出し入れ時には“メモリスティック PRO デュオ”の飛び出しにご注意ください。

🔔 ちょっと一言

- 静止画は管理ファイルを新規作成しなくても撮影できます。

動画の撮影可能時間の目安

“メモリスティック PRO デュオ”の容量と、[REC MODE] (50ページ)の設定によって撮影可能時間は異なります。()は最低録画時間です。

HD(ハイビジョン)画質のとき

(単位:分)

	AVC 16M (FH)*	HD 9M (HQ)**	HD 7M (SP)**	HD 5M (LP)**
1GB	6 (6)	10 (9)	15 (10)	20 (15)
2GB	10 (10)	25 (20)	30 (20)	40 (35)
4GB	25 (25)	55 (40)	65 (45)	85 (70)
8GB	55 (55)	115 (80)	140 (100)	180 (145)
16GB	110 (110)	230 (160)	280 (200)	355 (290)

* AVC16M 規格の 1920 × 1080/60i で撮影します。

** AVC16M 規格の 1440 × 1080/60i で撮影します。

SD(標準)画質のとき

(単位:分)

	SD 9M (HQ)	SD 6M (SP)	SD 3M (LP)
1GB	10 (10)	20 (10)	35 (25)
2GB	25 (25)	40 (25)	80 (50)
4GB	55 (50)	80 (50)	160 (105)
8GB	115 (100)	170 (100)	325 (215)
16GB	230 (205)	340 (205)	655 (435)

🔔 ご注意

- ソニー製“メモリスティック PRO デュオ”使用時。撮影可能時間は、撮影環境や被写体の状態、“メモリスティック”の種類によって異なる場合があります。

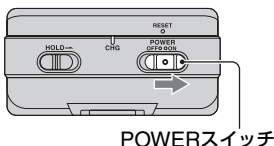
🔔 ちょっと一言


- 表の16Mなどの数値は、平均ビットレートです。「M」は「Mbps」のことです。
- 静止画の撮影枚数については54ページをご覧ください。
- 動画の撮影可能シーン数はHD(ハイビジョン)画質で最大3,999個、SD(標準)画質で9,999個です。
- 撮影シーンに合わせてビットレート(一定時間あたりの記録データ量)を自動調節するVBR(Variable Bit Rate)方式を採用しています。そのため、“メモリスティック PRO デュオ”への録画時間は変動します。
たとえば、動きの速い映像は“メモリスティック PRO デュオ”の容量を多く使って鮮明な画像を記録するので、“メモリスティック PRO デュオ”の録画時間は短くなります。

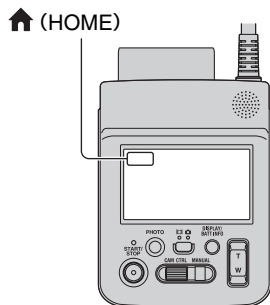
HOMEメニューの使い方

お買い上げ時に設定されている撮影機能や本機の動作をお好みに合わせて変更できます。

- 1 緑のボタンを押しながらPOWERスイッチを「ON」にする。

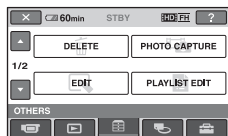


- 2  (HOME)をタッチする。



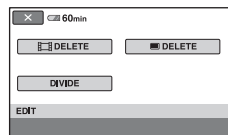
- 3 希望のカテゴリーをタッチする。

(例)  (OTHERS)カテゴリーのとき




- 4 希望の項目をタッチする。


(例) [EDIT]のとき





- 5 本機の表示にしたがって設定する。

HOMEメニュー画面を消すには
をタッチする。

ホームメニューの説明(ヘルプ)を表示させるには

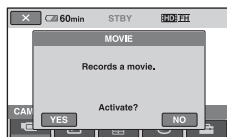
- ①  (HOME)をタッチする。
HOMEメニューが表示されます。



- ②  (HELP)をタッチする。
 (HELP)の下辺がオレンジ色に変わります。



- ③ 内容を知りたい項目をタッチする。



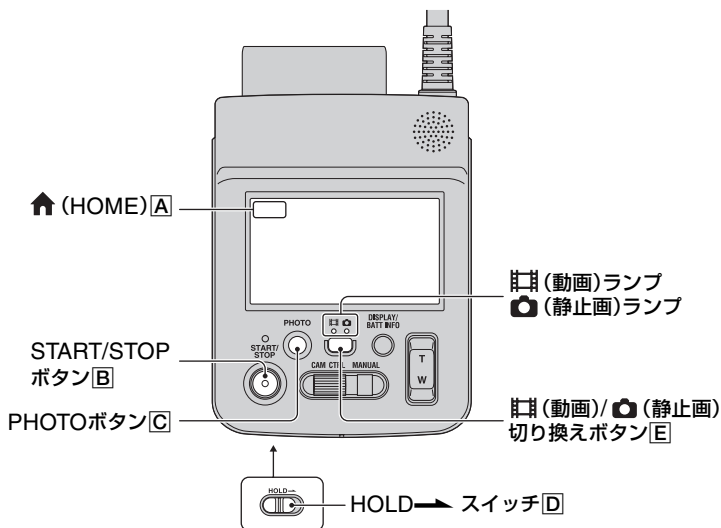
タッチした項目の内容が表示されます。
その項目を実行するには[YES]、実行しないときには[NO]をタッチしてください。

💡 ちょっと一言

- HELPを解除するには手順②で「?」(HELP)をもう一度タッチする。

撮る

お買い上げ時はHD(ハイビジョン)画質に設定されています。画質を切り換えるときは「画質を設定する」(45ページ)をご覧ください。



🔊 ご注意


- 車のヘッドライトや太陽などの強い光源に向けて撮影するとレンズによるゴーストが発生する場合があります。
- アクセスランプ点灯中、または点滅中は撮影したデータを“メモリースティック PRO デュオ”に書き込み中です。本機に衝撃や振動を与えたり、バッテリーやACアダプターを取りはずしたりしないでください。
- 撮影中の動画のファイルサイズが2GBを超えると、自動的に次のファイルが生成されます。
- HOLD → スイッチ [D] が右側にスライドされているときは、ボタンやタッチパネルの操作はできません (20ページ)。

🗨️ ちょっと一言

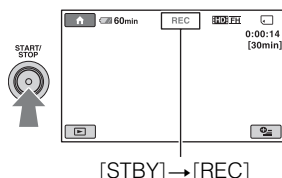
- 本機で使える“メモリースティック”については、2ページをご覧ください。
- “メモリースティック PRO デュオ”の撮影可能時間や空き容量などを確認するには、**↑ (HOME) [A] → 🗨️ (MANAGE MEDIA) → [MEDIA INFO]** をタッチします (46ページ)。
- コントローラ部の液晶表示は、A/Vリモート端子またはHDMI OUT端子からモニターへ出力した信号より小さくなっています (約92%表示)。細かく画角を合わせる場合は、モニターで表示される映像を確認してから画角を合わせる事をおすすめします。


動画を撮る



- 1 緑のボタンを押しながら
POWERスイッチを「ON」にし
て、 (動画) ランプを点灯させ
る。





- 2 START/STOPボタンを押す。



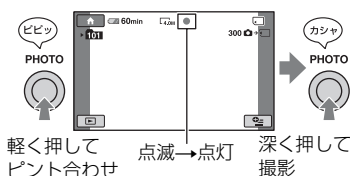
撮影をやめるときは、START/STOPボ
タンをもう一度押す。




静止画を撮る








- 1 緑のボタンを押しながら
POWERスイッチを「ON」にす
る。
- 2  (動画)/ (静止画) 切り換え
ボタンを押して、 (静止画) ラ
ンプを点灯させる。

- 3 PHOTOボタンを押す。



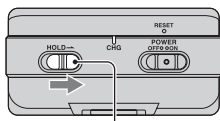
 の横にが表示されます。が消えると記録が完了します。

💡 ちょっと一言

- 動画の撮影可能時間は15ページ、静止画の撮影可能枚数は54ページをご覧ください。
- 動画撮影中にPHOTOボタンを押すと、静止画を撮影できます ([デュアル記録]、21ページ)。
- 記録した動画から静止画を作成できます (36ページ)。
-  (HOME)  (CAMERA) →  [MOVIE] または  [PHOTO] をタッチして、撮影モードを切り換えることもできます。

誤動作を防止する

HOLD→ スイッチを右側にスライドさせると、ボタン操作が働かなくなります。誤ったボタン操作を防ぎたいときに使用します。



HOLD→ スイッチ

下記の操作が無効になります。

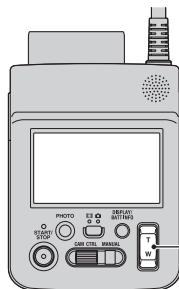
- タッチパネル
- START/STOPボタン(18ページ)
- PHOTOボタン(18ページ)
- [動画]/[静止画]切り換えボタン(18ページ)
- DISPLAY/BATT INFOボタン(10ページ)
- CAM CTRLダイヤル(22ページ)
- ズームレバー
- MANUALボタン(22ページ)

🗨️ ちょっと一言

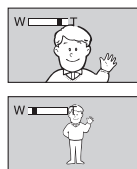
- HOLD→ スイッチが右側にスライドされているときも、下記の機能は働きます。
 - POWERスイッチ
 - DISPLAY/BATT INFOボタン(10ページ)
(POWERスイッチが「OFF」のときのバッテリーインフォ表示)
 - [A.SHUT OFF] (59ページ)

ズームする

10倍までズームできます。
倍率はズームレバーで調節します。



望遠:Telephoto(テレフォト)



広角:Wide(ワイド)

ズームレバーを軽く動かすとゆっくり、さらに動かすと速くズームします。

📌 ご注意

- ピント合わせに必要な被写体との距離は、広角は約1cm以上、望遠は約80cm以上です。



🗨️ ちょっと一言

- [DIGITAL ZOOM] (51ページ)を使うと、10倍を超えたズームを使えます。




動画撮影中に高画素の静止画を記録する(デュアル記録)

動画撮影中にPHOTOボタンを押すと、高画素の静止画を撮影できます。

⚠️ ご注意

- 動画撮影が終了しても、静止画記録が完了するまで本機から“メモリースティック PRO デュオ”を取り出さないでください。
- “メモリースティック PRO デュオ”の容量が不足したときや、連続して静止画を撮影したときなどに、が表示されることがあります。が表示されている間は撮影できません。

💡 ちょっと一言

-  (動画) ランプ点灯時、静止画の画像サイズは[ 2.3M] (16:9) または [1.7M] (4:3) になります。
- 撮影スタンバイ中は  (静止画) ランプ点灯時と同様に静止画を記録できます。

速い動作をスローモーションで記録する(SMTH SLW REC)

通常撮影では見ることができない高速な動作、現象を、なめらかなスローモーション映像として撮影します。ゴルフ、テニスのスイングなどの速い動きの撮影時に便利です。

- ①  (HOME) →  (CAMERA) → [SMTH SLW REC] をタッチする。



- ② START/STOPボタンを押す。

約3秒間の録画が、約12秒間のスローモーション映像として記録されます。

[Recording...]が消えると記録が完了します。

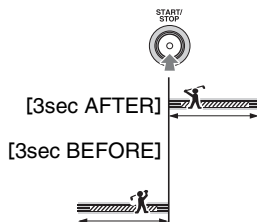
解除するには、 をタッチする。

設定を変更するには


 (OPTION) →  タブをタッチして変更したい設定を選ぶ。

• [TIMING]

START/STOPボタンを押してから記録を開始するタイミングを選択する(お買い上げ時の設定は[3sec AFTER])。



• [RECORD SOUND]

[ON] () にすると、スローモーション映像に会話などを追加記録できる(お買い上げ時の設定は[OFF])。

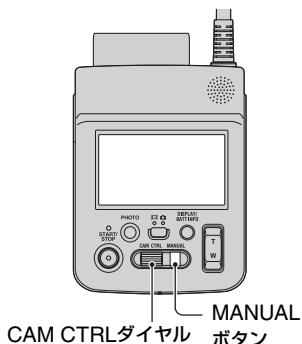
手順②で[Recording...]が表示されている約12秒間に録音する。

⚠️ ご注意

- 撮影中の約3秒間には音声記録できません。
- [SMTH SLW REC]の画質は、通常撮影時より劣化します。

CAM CTRLダイヤルでマニュアル調節する

よく使うメニュー項目をダイヤル操作に割り当てると便利です。ここでは[FOCUS] (お買い上げ時の設定) が割り当てられているときの説明をします。



- ① MANUALボタンを押して、手動にする。
押すたびに自動/手動が切り替わります。
- ② CAM CTRLダイヤルを回して、手動でピントを合わせる。

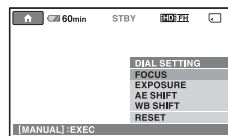
設定できる項目

下記から選択できます。

- [FOCUS] (62ページ)
- [EXPOSURE] (63ページ)
- [AE SHIFT] (50ページ)
- [WB SHIFT] (51ページ)

メニュー項目を割り当てるには

- ① MANUALボタンを数秒間押し続ける。
[DIAL SETTING] 画面が表示されます。



- ② CAM CTRLダイヤルを回して、割り当てたい項目を選ぶ。
- ③ MANUALボタンを押す。

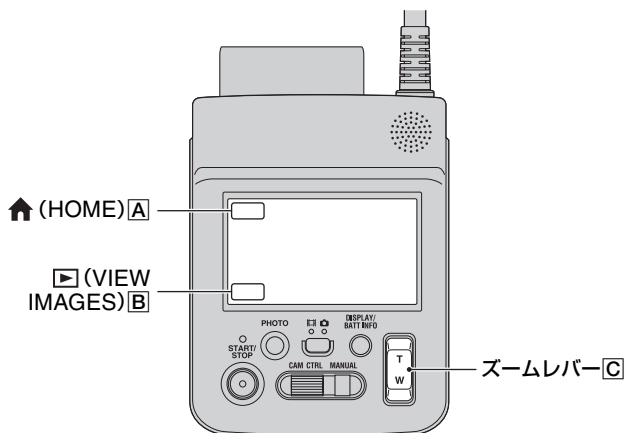
⚠ ご注意

- いったん設定内容を固定したあと、別の項目の設定を行っても、先に行った設定の内容はそのまま保持されます。ただし、[AE SHIFT]を手動設定したあとで[EXPOSURE]を設定した場合、[AE SHIFT]の効果は無効になります。
- 手順②で[RESET]を選択すると、手動設定した項目がすべてお買い上げ時の設定に戻ります。

💡 ちょっと一言

- ダイヤル操作で設定する内容は、メニュー操作と同じです。
- **🏠 (HOME) → 📷 (SETTINGS) → [MOVIE SETTINGS]/[PHOTO SETTINGS] → [DIAL SETTING]** でメニュー項目を割り当てることもできます(52ページ)。

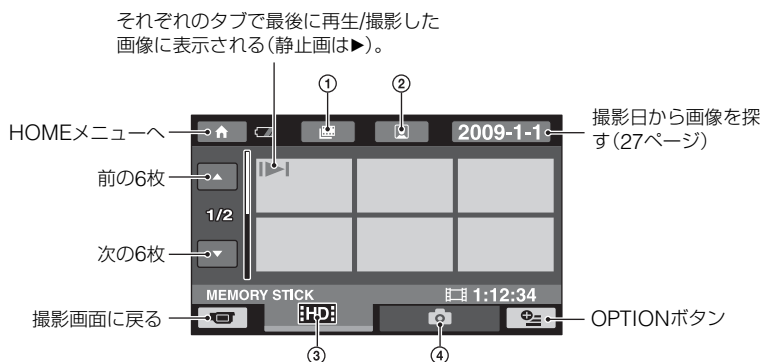
見る



1 緑のボタンを押しながらPOWERスイッチを「ON」にして電源を入れる。

2 ▶ (VIEW IMAGES) [B]をタッチする。

ビジュアルインデックス画面が表示されます(数秒かかります)。



① : フィルムロールインデックス画面を表示する (26ページ)

② : フェイスインデックス画面を表示する (26ページ)

③ : 動画を表示する*

④ : 静止画を表示する

* SD (標準) 画質のときは、 が表示されます。再生する画質を切り換えるには、 (HOME) → (MANAGE MEDIA) → SET をタッチしてください。

💡 ちょっと一言

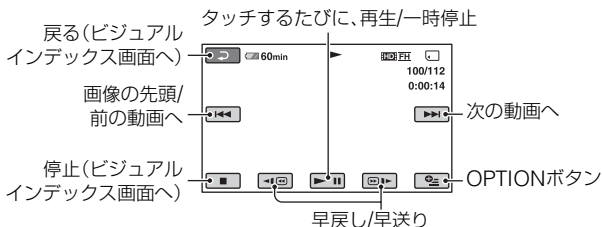
- ズームレバー を動かすと、ビジュアルインデックス画面の表示枚数が6枚 ↔ 12枚と切り替わります。 (HOME) → (SETTINGS) → [VIEW IMAGES SET] → [DISPLAY] でビジュアルインデックスに表示させる枚数を固定できます (56ページ)。

3 再生を始める。

動画を見る



、または タブをタッチして、見たい画像をタッチする。



💡 ちょっと一言

- 選んだ動画から最後の動画まで再生されると、ビジュアルインデックス画面に戻ります。
- 一時停止中に / をタッチすると、スロー再生が始まります。
- / ボタンは1度タッチすると約5倍速、2度タッチすると約10倍速、3度タッチすると約30倍速、4度タッチすると約60倍速で動作します。

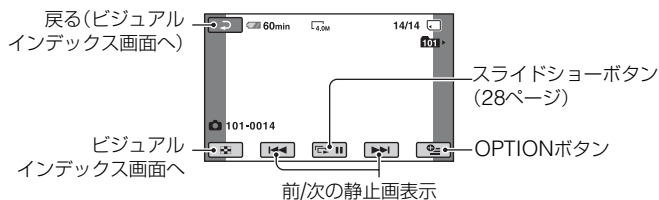
動画の音量を調節するには

(OPTION) → タブ → [VOLUME] をタッチし、 / をタッチして調節する。

静止画を見る



ビジュアルインデックス画面で タブをタッチして、見たい画像をタッチする。



💡 ちょっと一言

- (HOME) → (VIEW IMAGES) → [VISUAL INDEX] をタッチして、ビジュアルインデックス画面に切り換えることもできます。

ピンポイントで見たい場面を探す (フィルムロールインデックス)

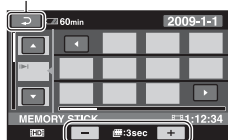
撮影した動画を時間間隔で区切ったものがインデックス画面で表示されます。選んだ場面から動画を再生できます。

1 本機の電源を入れて、 (VIEW IMAGES) をタッチする。

ビジュアルインデックス画面が表示されます。

2 (フィルムロールインデックス) をタッチする。

ビジュアルインデックス画面に戻る






表示する間隔を設定

3 / をタッチして、見たい動画を選ぶ。

4 / をタッチして表示された場面の中から、再生したい場面をタッチする。



選んだ場面から再生されます。

💡 ちょっと一言

-  (HOME) →  (VIEW IMAGES) →  [INDEX] をタッチしてフィルムロールインデックスで見することもできます。

顔画像から見たい場面を探す (フェイスインデックス)

撮影時に検出した人物の顔画像がインデックス画面で表示されます。選んだ顔画像の場面から動画を再生できます。

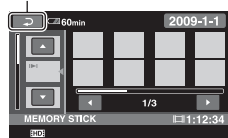
フェイスインデックス画面から動画を探すには、 [INDEX SET] をあらかじめ [ON] にして撮影してください(52ページ)。撮影中は、 が点滅して顔画像がフェイスインデックスに登録されるのを確認してください。

1 本機の電源を入れて、 (VIEW IMAGES) をタッチする。

ビジュアルインデックス画面が表示されます。

2 (フェイスインデックス) をタッチする。

ビジュアルインデックス画面に戻る



3 / をタッチして、見たい動画を選ぶ。

4 / をタッチして、再生したい場面の顔画像をタッチする。

選んだ顔画像の場面から再生されます。

⑥ ご注意

- 撮影状況によっては顔が検出されない場合があります。
例: メガネや帽子で顔が隠れている場合や正面を向いていない場合など

💡 ちょっと一言

- 🏠 (HOME) → 🖼️ (VIEW IMAGES) → [👤 INDEX] をタッチしてフェイスインデックスで見えることもできます。

撮影日から画像を探す (日付インデックス)

撮影日から効率よく動画を探すことができます。

⑥ ご注意

- 日付インデックスは、静止画では使えません。

1 本機の電源を入れて、🖼️ (VIEW IMAGES) をタッチする。

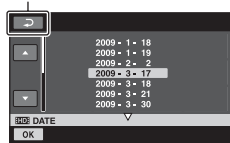
ビジュアルインデックス画面が表示されます。

2 📷、または 📄 タブをタッチする。

3 液晶画面上の日付表示をタッチする。

動画の撮影日が表示されます。

ビジュアルインデックス画面に戻る



4 📷/📄 をタッチして、見たい動画の撮影日を選んで、[OK] をタッチする。

選んだ日付に撮影した動画が表示されます。

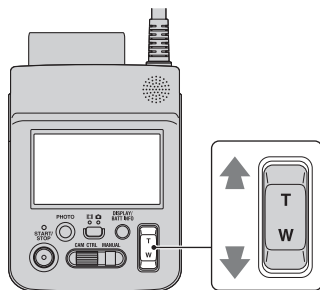
💡 ちょっと一言

- フィルムロールインデックス画面やフェイスインデックス画面でも手順3~4の操作で日付インデックスが使えます。

再生ズームする

静止画を1.1~5倍の範囲でズームできます。

倍率はズームレバーで調節します。

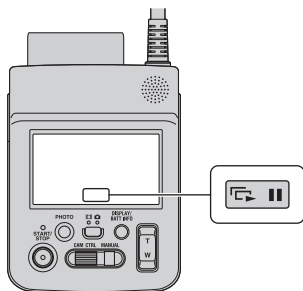





- ① 拡大したい静止画を表示する。
- ② T(望远)で静止画を拡大する。
画面に枠が表示されます。
- ③ 画面中央に表示したい部分をタッチする。
タッチした部分が画面中央に移動します。
- ④ T(望远)/W(广角)で静止画の大きさを調節する。

終了するには、🔍 をタッチする。

テレビにつないで見る

静止画を連続再生する(スライドショー)







静止画再生画面で、をタッチする。
選んだ静止画からスライドショーが始まります。
中止するには、をタッチする。
再開するときは、もう一度をタッチする。

⚠ ご注意

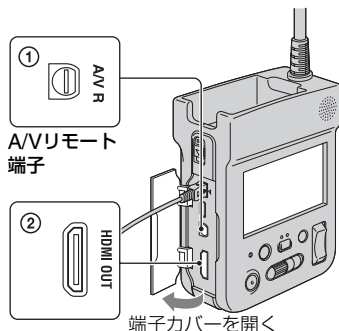
- スライドショー再生中に再生ズームは使えません。

💡 ちょっと一言

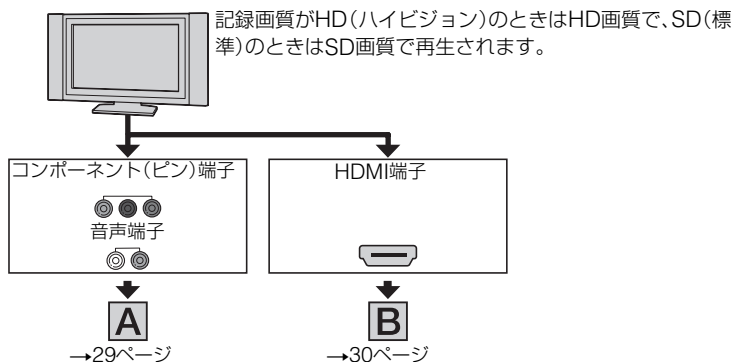
- ビジュアルインデックス画面の
 (OPTION) →  タブ → [SLIDE SHOW] でスライドショーを再生することもできます。
-  (OPTION) →  タブ → [SLIDE SHOW SET] で、スライドショーの繰り返し再生を設定できます(お買い上げ時の設定)。

テレビの種類や接続する端子によって接続方法やテレビに映る画質(HD(ハイビジョン)/SD(標準))が異なります。

電源は、付属のACアダプターを使ってコンセントからとってください(9ページ)。また、つなぐ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



ハイビジョンテレビとの接続方法



: 信号の流れ

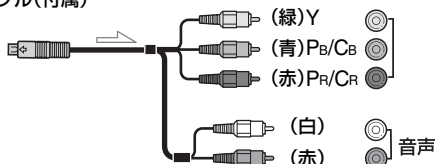
接続方法	本機の端子	必要なケーブル	テレビの端子	HOMEメニューの設定
------	-------	---------	--------	-------------

A



① コンポーネントA/Vケーブル(付属)

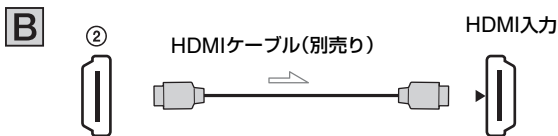
コンポーネント映像入力



(SETTINGS)
→ [OUTPUT SETTINGS] →
[COMPONENT]
→ [1080i/480i]
(58ページ)

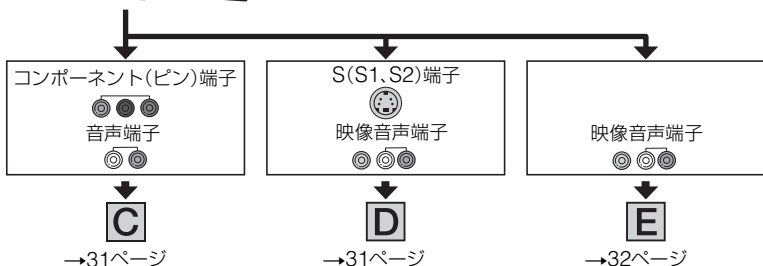
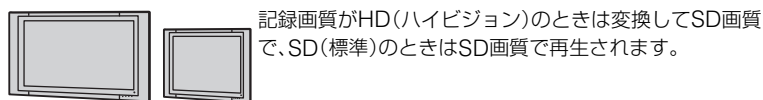
- コンポーネントプラグのみつないだ場合、音声は出力されません。音声を出すするには白と赤のプラグも接続してください。

接続方法	本機の端子	必要なケーブル	テレビの端子	HOMEメニューの設定
------	-------	---------	--------	-------------



- HDMIケーブルはHDMIロゴ(表紙参照)がついているものをお使いください。
- 著作権保護のための信号が記録されている映像を、本機のHDMI OUT端子から出力することはできません。
- 一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- 本機と接続機器の出力端子同士を接続しないでください。故障の原因となります。
- HDMI (High Definition Multimedia Interface) とは、テレビ接続機器のデジタル映像/音声信号を直接つなぐインターフェースです。HDMI OUT端子とテレビを1本のケーブルで接続することで、高画質な映像とデジタル音声を楽しめます。

ハイビジョン非対応のワイドテレビ/4:3テレビとの接続方法



テレビ(ワイド/4:3)に合わせて画像の横縦比を変えるには

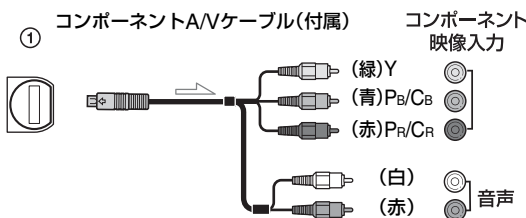
お使いになるテレビの横縦比に合わせて、[TV TYPE]を[16:9]または[4:3]に設定してください(57ページ)。

ご注意

- SD(標準)画質で記録して、ワイド信号非対応の4:3テレビで再生する場合は、撮影時に **↑** (HOME) → **⚙** (SETTINGS) → [MOVIE SETTINGS] → [WIDE SELECT] → [4:3] に設定してから撮影してください(51ページ)。

接続方法	本機の端子	必要なケーブル	テレビの端子	HOMEメニューの設定
------	-------	---------	--------	-------------

C

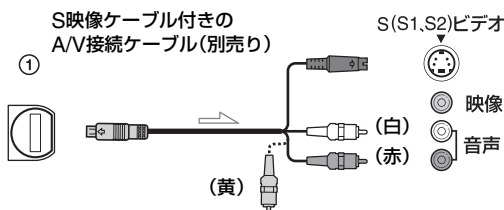


(SETTINGS)
→[OUTPUT
SETTINGS]→
[COMPONENT]
→[480i] (58ペー
ジ)

(SETTINGS)
→[OUTPUT
SETTINGS]→
[TV TYPE]→
[16:9]/[4:3]*(57
ページ)

- コンポーネントプラグのみつないだ場合、音声は出力されません。音声を出すには白と赤のプラグも接続してください。

D



(SETTINGS)
→[OUTPUT
SETTINGS]→
[TV TYPE]→
[16:9]/[4:3]*(57
ページ)

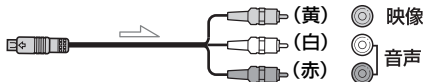
- S映像プラグのみつないだ場合、音声は出力されません。音声を出すには白と赤のプラグも接続してください。
- A/V接続ケーブル(接続 **E**)に比べ、画像をより忠実に再現できます。
- 本機はS1映像端子対応のため、つなく端子がSまたはS2映像端子のときは画像が正しく表示されない場合があります。その場合、テレビの設定を変更することで改善されることがあります。テレビの取扱説明書もあわせてお読みください。

接続方法	本機の端子	必要なケーブル	テレビの端子	HOMEメニューの設定
------	-------	---------	--------	-------------



①

A/V接続ケーブル(付属)



(SETTINGS)
→[OUTPUT
SETTINGS]→
[TV TYPE]→
[16:9]/[4:3]*(57
ページ)

* お使いのテレビに合わせて設定してください。

⚡ ご注意

- A/V接続ケーブルを使って映像を出力すると、出力される画質はSD(標準)になります。

💡 ちょっと一言

- 画像を出力するときに、複数のケーブルでテレビをつないでいるときは、テレビの入力がHDMI→コンポーネント→S(S1, S2)映像→映像端子の順で優先されます。

画像を保存する

本機で撮影した画像は、“メモリースティック PRO デュオ”に記録されます。“メモリースティック PRO デュオ”の容量には限りがあるため、DVD-Rなどの外部メディアやパソコンに撮影した画像データを保存してください。

本機で撮影した画像は、以下の方法で保存(バックアップ)できます。

パソコンを使って、画像を保存する

付属のCD-ROM収録のソフトウェア「PMB」を使って、本機で撮影した画像をHD(ハイビジョン)画質、またはSD(標準)画質で保存できます。

HD(ハイビジョン)画質の画像は必要に応じて本機へ書き戻しができます。詳しくは「PMBガイド」をご覧ください。

ワンタッチでディスクを作成する (One Touch Disc Burn)

本機で撮影した画像を、簡単操作でそのままディスクに保存できます。

画像をパソコンに保存する

本機で撮影した画像をパソコンのハードディスクに保存します。

画像を選んでディスクを作成する

パソコンに取り込んだ画像を選んで、ディスクに保存できます。また、パソコンで画像の編集もできます。



➡ 67ページをご覧ください。

本機を他の機器につないで画像を保存する

A/V接続ケーブルでつなぐ

SD(標準)画質でダビングできます。

USBケーブルでつなぐ

HD(ハイビジョン)画質またはSD(標準)画質でダビングできます。



➡ 41ページをご覧ください。

編集する

☰ (OTHERS) カテゴリーでできること

本機で、記録された画像の編集ができます。また、本機を他機につないで活用できます。



☰ (OTHERS) カテゴリー

項目一覧

DELETE

画像を削除します(34ページ)。

PHOTO CAPTURE

動画からお好みの場面を静止画として記録できます(36ページ)。

EDIT

画像を編集します(37ページ)。

PLAYLIST EDIT

プレイリストを作成、編集します(38ページ)。

PRINT

PictBridgeプリンターに接続して、静止画をプリントします(43ページ)。

USB CONNECT

本機とパソコンなどをUSBケーブルで接続します。


画像を削除する

“メモリースティック PRO デュオ”に記録された画像を本機で削除することができます。

⚠ ご注意



- いったん削除した画像は元に戻せません。
- 削除中は、本機からバッテリーやACアダプターを取りはずしたり、“メモリースティック PRO デュオ”を取り出したりしないでください。“メモリースティック PRO デュオ”が壊れるおそれがあります。
- 他機で画像にプロテクト(誤消去防止)をかけているときは、画像を削除できません。
- 大切な画像データは、あらかじめ保存してください(33ページ)。
- パソコンから本機の“メモリースティック PRO デュオ”内のファイルを削除しないでください。

💡 ちょっと一言

- 1度に100個までの画像を選べます。
- 画像の再生画面の  (OPTION) からも削除できます。
- “メモリースティック PRO デュオ”に記録されているすべての画像を削除して記録容量を元に戻す場合は、初期化します(46ページ)。

動画を削除する

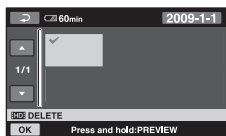
画像データを削除して、“メモリースティック PRO デュオ”の空き領域を増やせます。“メモリースティック PRO デュオ”の空き領域は、[MEDIA INFO] (46ページ)で確認できます。
あらかじめ、削除したい動画の画質に設定してください(45ページ)。

1  (HOME) →  (OTHERS)
→ [DELETE] をタッチする。

2  [DELETE] をタッチする。

3 [HDD] DELETE]または [HSD] DELETE]をタッチする。

4 削除したい動画をタッチする。



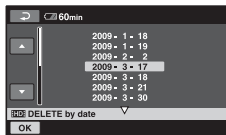
選んだ動画に✓が表示されます。
動画を確認するには、その動画を長押しする。選択画面に戻るには[戻る]をタッチする。

5 [OK]→[YES]→[OK]をタッチする。

動画をすべて削除するには
手順3で[HDD] DELETE ALL]/
[HSD] DELETE ALL]→[YES]→[YES]
→[OK]をタッチする。

動画を日付ごとにまとめて削除するには

- ① 手順3で[HDD] DELETE by date]/
[HSD] DELETE by date]をタッチする。



- ② [上]/[下]をタッチして、削除したい動画の撮影日を選んで、[OK]をタッチする。
選んだ日付の動画が表示されます。
動画を確認するには、その動画をタッチする。

る。選択画面に戻るには[戻る]をタッチする。

- ③ [OK]→[YES]→[OK]をタッチする。

④ ご注意

- 削除した動画がプレイリスト(38ページ)に追加されている場合は、プレイリストに追加した動画も削除されます。

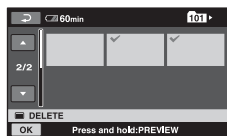
静止画を削除する

1 上 (HOME)→OTHERS)→[DELETE]をタッチする。

2 [静止画] DELETE]をタッチする。

3 [静止画] DELETE]をタッチする。

4 削除したい静止画をタッチする。



選んだ静止画に✓が表示されます。
静止画を確認するには、その静止画を長押しする。選択画面に戻るには[戻る]をタッチする。

5 [OK]→[YES]→[OK]をタッチする。

静止画をすべて削除するには

手順3で[静止画] DELETE ALL]→[YES]→[YES]→[OK]をタッチする。

動画から静止画を作成する

記録済みの動画からお好みの場面を静止画として記録できます。

あらかじめ、静止画として記録したい動画の画質に設定してください(45ページ)。

1 (HOME) → (OTHERS) → [PHOTO CAPTURE] をタッチする。


[PHOTO CAPTURE] 画面が表示されます。

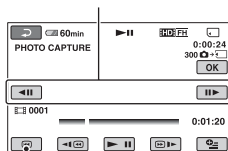
2 記録したい動画をタッチする。

選んだ動画が再生されます。


3 記録したい場面で をタッチする。

再生が一時停止します。

 で静止画の作成位置を決定してから微調整をする




選んだ動画の先頭に戻る


 をタッチするたびに、再生と一時停止が切り替わります。

4 をタッチする。



静止画の記録が完了すると一時停止の状態に戻ります。

続けて静止画を作成するには



 をタッチしてから、手順3以降を行う。

別の動画を選ぶには、 をタッチして手順2から行う。

終了するには

 →  をタッチする。

❗ ご注意

- 記録される静止画の画像サイズは、動画の種類によって次のとおり固定されます。
 - HD(ハイビジョン)画質のときは  2.1M
 - SD(標準)画質でワイド(16:9)のときは  0.2M
 - SD(標準)画質で4:3のときは [VGA (0.3M)]
- “メモリースティック PRO デュオ”に空き容量がないと実行できません。
- 作成された静止画の撮影日時は、元の動画の撮影日時と同じ日時になります。
- 日付時刻データがない動画から静止画を作成した場合、静止画の撮影日時は作成した日時と同じになります。

動画を分割する

あらかじめ、分割したい動画の画質に設定してください(45ページ)。

💡 ちょっと一言

- 本機で撮影して記録された画像を「オリジナル」といいます。

PRO デュオ”を取り出したりしないでください。“メモリースティック PRO デュオ”が壊れるおそれがあります。

- オリジナルの動画を分割するとプレイリストに追加した動画も分割されます。
- 本機では約0.5秒ごとに分割点を検出するため、▶||| で決定した分割点と実際の分割点とでは若干のずれが生じることがあります。

1 ⬆ (HOME)→📺 (OTHERS) →[EDIT]をタッチする。

2 [DIVIDE]をタッチする。

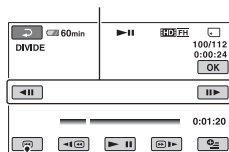
3 分割したい動画をタッチする。

選んだ動画が再生されます。

4 分割したいところで▶||| をタッチする。

再生が一時停止します。

▶||| で分割位置を決定してから微調整をする



選んだ動画の先頭に戻る

▶||| をタッチするたびに、再生と一時停止が切り替わります。

5 [OK]→[YES]→[OK]をタッチする。

🚫 ご注意

- いったん分割した動画は元に戻せません。
- 分割中は、本機からバッテリーやACアダプターを取りはずしたり、“メモリースティック

プレイリストを作る

「プレイリスト」とは、オリジナルの動画の中から、好みの動画を選んで作成したリストのことです。

プレイリストに追加した動画を編集しても、オリジナルの動画には影響ありません。

あらかじめ、プレイリストを作成/再生/編集する動画の画質に設定してください(45ページ)。

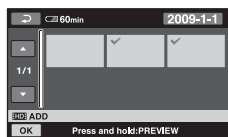
❶ ご注意

- HD(ハイビジョン)画質の動画とSD(標準)画質の動画は、それぞれ別のプレイリストに追加されます。

1 **↑** (HOME)→**≡** (OTHERS)
→[PLAYLIST EDIT]をタッチする。

2 **[HD]** ADDまたは**[SD]** ADDをタッチする。

3 追加したい動画をタッチする。

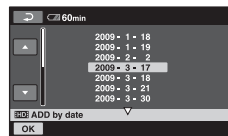


選んだ動画に✓が表示されます。動画を確認するには、その動画を長押しする。選択画面に戻るには**[戻る]**をタッチする。

4 **[OK]**→**[YES]**→**[OK]**をタッチする。

動画を日付ごとにまとめてプレイリストに追加するには

- ① 手順2で**[HD]** ADD by date/ **[SD]** ADD by dateをタッチする。
日付選択画面が表示されます。



- ② **↑**/**↓**をタッチして、追加したい動画の撮影日を選ぶ。
- ③ 追加したい動画の撮影日が選択された状態で**[OK]**をタッチする。
選択された日付の動画が表示されます。動画を確認するには、その動画をタッチする。選択画面に戻るには**[戻る]**をタッチする。
- ④ **[OK]**→**[YES]**→**[OK]**をタッチする。

❷ ご注意

- 追加中は、本機からバッテリーやACアダプターを取りはずしたり、“メモリースティック PRO デュオ”を取り出したりしないでください。“メモリースティック PRO デュオ”が壊れるおそれがあります。
- 静止画はプレイリストに追加できません。
- HD(ハイビジョン)画質とSD(標準)画質が混在したプレイリストは作成できません。どちらかを選んで作成してください。

💡 ちょっと一言

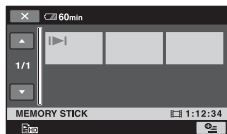
- 動画の再生画面やインデックス画面から、**⊕** (OPTION)をタッチして追加することもできます。
- 付属のソフトウェアを使って、プレイリストをそのままディスクにコピーすることができます。
- プレイリストにはHD(ハイビジョン)画質で999個、SD(標準)画質で99個までの動画を追加できます。

プレイリストを再生する

あらかじめ、プレイリストを作成/再生/編集する画質に設定してください(45ページ)。

1 (HOME)→ (VIEW IMAGES)→[PLAYLIST]をタッチする。







プレイリスト画面が表示されます。




2 再生したい画像をタッチする。

選んだ画像からプレイリストの最後まで再生され、プレイリスト画面に戻ります。

追加した動画をプレイリストから消去するには

- ①  (HOME)→ (OTHERS)→[PLAYLIST EDIT]をタッチする。
- ② [ ERASE]/[ ERASE]をタッチする。
すべての動画をまとめて消去するには、
[ ERASE ALL]/[ ERASE ALL]→[YES]→[YES]→[OK]をタッチする。
- ③ プレイリストから消去したい動画をタッチする。







選んだ動画に✓が表示されます。
動画を確認するには、その動画を長押しする。選択画面に戻るには[]をタッチする。

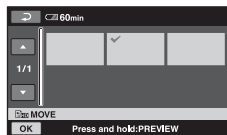
- ④ [OK]→[YES]→[OK]をタッチする。


ちょっと一言



- プレイリストに追加した動画を消去しても、オリジナルの動画は消去されません。

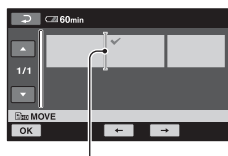
追加した動画を並べ換えるには

- ①  (HOME)→ (OTHERS)→[PLAYLIST EDIT]をタッチする。
- ② [ MOVE]/[ MOVE]をタッチする。
- ③ 移動させたい動画をタッチする。



選んだ動画に✓が表示されます。
動画を確認するには、その動画を長押しする。選択画面に戻るには[]をタッチする。

- ④ [OK]をタッチする。
- ⑤ []/[]で移動先を選ぶ。



移動先表示

⑥ → [YES] → をタッチする。

💡 ちょっと一言

- 複数の動画を選んだ場合は、プレイリストで並んでいた順番で移動します。

他機につないでダビングする

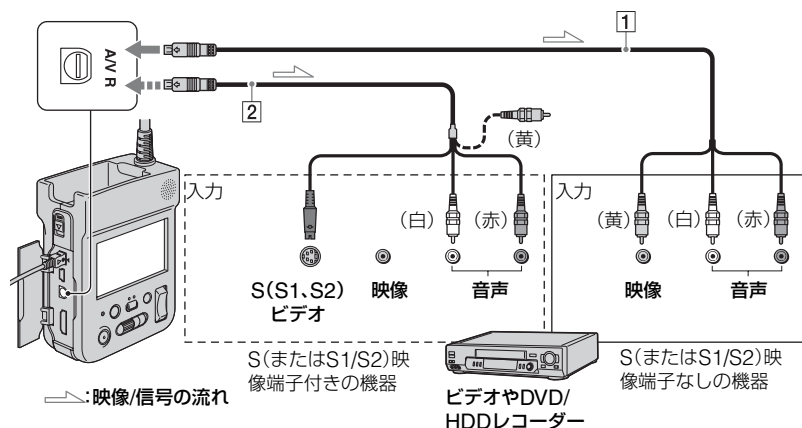
A/V接続ケーブルで接続する

本機と他のビデオ、DVD/HDDレコーダーを接続すると、本機の動画を他のディスクやビデオテープへダビングできます。ディスクにダビングして配るには、この方法が便利です。下図のどちらかの方法で接続してください。

本機の電源は、付属のACアダプターを使ってコンセントからとってください(9ページ)。また、つなぐ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

● ご注意

- **HD(ハイビジョン)画質で記録された画像は、SD(標準)画質でダビングされます。**
- HD(ハイビジョン)画質でダビングするには、付属のアプリケーションソフトをインストールしたパソコンをお使いください。
- アナログデータを経由してダビングするため、画質が劣化する場合があります。



① A/V接続ケーブル(付属)

他機の入力端子とつないでください。

② S映像ケーブル付きのA/V接続ケーブル(別売り)

S(S1, S2)映像端子のある機器につなぐときは、このケーブルで接続すると、付属のA/V接続ケーブルに比べ、画像をより忠実に再現できます。白と赤のプラグ(左右音声端子)とS映像プラグ(S映像端子)のみ接続し、黄色いプラグ(映像端子)は接続不要です。S映像プラグのみつないだ場合、音声は出力されません。

● ご注意

- HDMIケーブルを使ってダビングすることはできません。
- 接続した機器の画面にカウンターなどの表示を出さない場合は、**⬆ (HOME)**
→ **⬆ (SETTINGS)** → **[OUTPUT SETTINGS]** → **[DISP OUTPUT]** → **[LCD PANEL]** (お買い上げ時の設定)にしてください(58ページ)。日時やカメラデータをダビングしたいときは、それらを表示させてください(55ページ)。

- 他機がモノラル(ひとつの音声入力/出力)の場合は、A/V接続ケーブルの黄色いプラグを映像入力へ、白いプラグ(左音声)または赤いプラグ(右音声)を音声入力へつなぎます。

1 本機の電源を入れ、**VIEW IMAGES**をタッチする。

再生機器(テレビなど)に合わせて、**[TV TYPE]**を設定する(57ページ)。

2 録画側のビデオは録画用カセットテープ、DVD/HDDレコーダーは録画用ディスクをセットする。

入力切り換えスイッチがある場合は、「入力」にする。

3 本機と録画側の機器(ビデオ、DVD/HDDレコーダー)を、A/V接続ケーブル(①、付属)またはS映像端子付きA/V接続ケーブル(②、別売り)でつなぐ。

録画側の機器の入力端子につなぐ。

4 本機で再生を始め、録画側の機器で録画を始める。

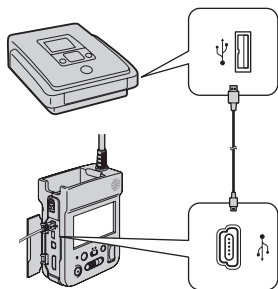
詳しくは、録画側の機器の取扱説明書をご覧ください。

5 ダビングが終わったら、録画側の機器の録画を停止し、本機の再生を停止する。

USBケーブルで接続する

本機とUSB経由での動画ダビングに対応したDVDライターやブルーレイディスクレコーダーなどを接続すると、本機のハイビジョン映像を画質劣化なく、ダビングすることができます。

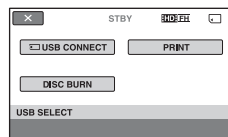
本機の電源は、付属のACアダプターを使ってコンセントからとってください(9ページ)。また、つなぐ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



1 本機の電源を入れる。

2 USBケーブル(付属)で Ψ (USB)端子とDVDライターなどをつなぐ(87ページ)。

[USB SELECT]画面が表示されます。



記録した静止画を印刷する(PictBridge対応プリンター)

3 [USB CONNECT] をタッチする。

4 録画側の機器の操作を行って、録画を始める。



詳しくは、録画側の機器の取扱説明書をご覧ください。

5 ダビングが終わったら、本機の画面上の[END]→[YES]をタッチして、USBケーブルを抜く。

重要なお知らせ

DVDプレーヤーやDVDレコーダーはAVCHD規格に非対応のため、作成したHD(ハイビジョン)画質のディスクを入れないでください。ディスクの取り出しができませんことがあります。

💡 ちょっと一言

- [USB SELECT] 画面が表示されないときは、
 (HOME) →  (OTHERS) → [USB CONNECT] をタッチして表示させてください。

PictBridge対応のプリンターを使うと、本機で撮影した静止画をパソコンを使わずに印刷できます。

PictBridge

本機の電源は、付属のACアダプターを使ってコンセントからとってください(9ページ)。あらかじめ、プリンターの電源を入れてください。


また、本機に静止画を記録した“メモリースティック PRO デュオ” も入れておいてください。

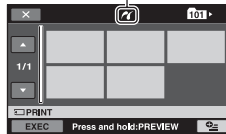
1 本機の電源を入れる。

2 USBケーブル(付属)で (USB) 端子とプリンターをつなぐ(87ページ)。

本機の画面に[USB SELECT]画面が表示されます。

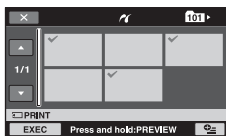
3 [PRINT] をタッチする。

本機とプリンターの接続が完了すると画面に  (PictBridge接続中)が表示される



静止画選択画面が表示されます。

4 印刷したい静止画をタッチする。



選んだ静止画に✓が表示されます。静止画を確認するには、その静止画を長押しする。選択画面に戻るには、[戻る]をタッチする。

5 [OPTION]をタッチして次の設定をしたら、[OK]をタッチする。

[COPIES]: 1枚の静止画を印刷する部数。最大20部の印刷部数を設定できる。

[DATE/TIME]: [DATE]、[DAY&TIME]、または[OFF] (日付/時刻印刷なし)から選ぶ。

[SIZE]: 印刷用紙のサイズを選ぶ。
変更しないときは、手順6に進む。

6 [EXEC]→[YES]→[OK]をタッチする。

静止画選択画面に戻ります。

- 画面に [X] が表示中に次の操作をすると、正常な処理が行われません。
 - POWERスイッチを「OFF」にする。
 - [静止画] (動画)/[動画] (静止画) 切り換えボタンを押す。
 - 本機またはプリンターからUSBケーブルを抜く。
- プリンターが動作しなくなった場合は、USBケーブルを抜いてプリンターの電源を入れ直してから、操作をやり直してください。
- プリンターが対応していない用紙サイズは選択できません。
- プリンターによっては、画像の上下左右が切れる場合があります。特に画像がワイド(16:9)のときは、左右が大きく切れる場合があります。
- プリンターによっては、日時印刷に対応していないものがあります。プリンターの取扱説明書をご覧ください。
- 次の静止画は印刷できないことがあります。
 - パソコンで編集した静止画
 - 他機で撮影した静止画
 - ファイルサイズが4MBより大きい静止画
 - 画素数が3,680×2,760より大きい静止画

🗣️ ちょっと一言

- PictBridge(ピクトブリッジ)とは、カメラ映像機器工業会(CIPA)で制定された統一規格のことです。メーカーや機種に関係なく、ビデオカメラやデジタルスチルカメラを直接プリンターに接続し、パソコンを使わずに画像を印刷できます。
- 静止画の再生画面の [OPTION] から印刷できます。

印刷を終了するには

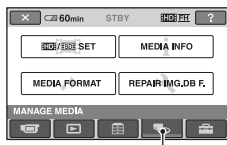
手順3で [X] をタッチする。

📌 ご注意

- PictBridge規格未対応機器との接続は、動作保証いたしません。
- プリンターの取扱説明書もあわせてご覧ください。

🔧 (MANAGE MEDIA) カテゴリーで できること

“メモリースティック PRO デュオ”に関するさまざまな操作ができます。



🔧 (MANAGE MEDIA) カテゴリー

項目一覧

[HD]/[SD] SET

動画の画質を設定します(45ページ)。

MEDIA INFO

録画可能時間などの“メモリースティック PRO デュオ”の情報が表示されます(46ページ)。

MEDIA FORMAT

“メモリースティック PRO デュオ”をフォーマットして初期状態に戻します(46ページ)。

REPAIR IMG.DB F.

“メモリースティック PRO デュオ”内の管理情報を修復します(47ページ)。

画質を設定する

本機では、記録/再生/編集する画質(HD(ハイビジョン)画質、SD(標準)画質)を選ぶことができます。

お買い上げ時は、HD(ハイビジョン)画質に設定されています。

💡 ちょっと一言

- 設定した画質でのみ、記録/再生/編集ができません。別の画質で記録/再生/編集したいときは、画質を設定し直してください。

1 🏠 (HOME) → 🔧 (MANAGE MEDIA) → [HD]/[SD] SET] をタッチする。

画質の選択画面が表示されます。

2 希望の画質をタッチする。

[HD]はHD(ハイビジョン)画質、[SD]はSD(標準)画質を表しています。

3 [YES] → [OK] をタッチする。

画質が切り替わります。

“メモリースティック PRO デュオ”の情報を確認する

“メモリースティック PRO デュオ”の録画モードごとの録画可能時間や、“メモリースティック PRO デュオ”の使用領域と空き領域の目安を確認できます。

1 時計(動画)ランプを点灯させる。

2 上 (HOME) → 右 (MANAGE MEDIA) → [MEDIA INFO] をタッチする。

録画モードごとの録画可能時間が表示されます。

💡 ちょっと一言

- 画面右下の [→] をタッチすると、残りの記憶容量などを確認できます。

終了するには

[X] をタッチする。

⚠️ ご注意

- “メモリースティック PRO デュオ”の容量は、1MBが1,048,576バイトで計算され、MBに満たない端数は切り捨てられて表示されます。そのため、使用領域と空き領域を足しても、若干小さい数値が表示されます。
- 管理ファイル用領域があるため、[MEDIA FORMAT] (46ページ) を行っても、使用領域の表示は0MBになりません。

画像をすべて削除する (初期化)

「初期化」とは、記録した画像をすべて削除して、“メモリースティック PRO デュオ”の記録容量を元に戻すことです。

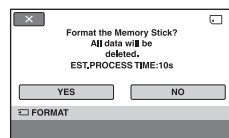
大切な画像データは保存してから初期化してください。

本機の電源は、付属のACアダプターを使ってコンセントからとってください(9ページ)。

1 初期化したい“メモリースティック PRO デュオ”を入れる。

2 POWERスイッチを「ON」にして、本機の電源を入れる。

3 上 (HOME) → 右 (MANAGE MEDIA) → [MEDIA FORMAT] をタッチする。



4 [YES] → [YES] をタッチする。

5 [Completed.] と表示されたら、[OK] をタッチする。

⚠️ ご注意

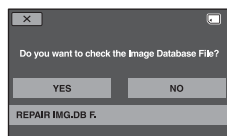
- アクセスランプ点灯中は、“メモリースティック PRO デュオ”を本機から抜かないでください。
- 他機でプロテクト(誤消去防止)をかけた静止画も削除されます。

管理ファイルを修復する

- [Executing...]が表示されているとき、次の操作はしないでください。
 - POWERスイッチまたはボタン操作
 - “メモリースティック PRO デュオ”の取り出し
- [MEDIA FORMAT]中は、本機に振動や衝撃を与えたりACアダプターを抜いたりしないでください。

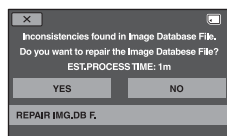
管理情報と“メモリースティック PRO デュオ”の動画/静止画の整合性を確認し、不整合があれば修復します。

1 (HOME) → (MANAGE MEDIA) → [REPAIR IMG.DB F.]をタッチする。



2 [YES]をタッチする。

管理ファイルのチェックが始まります。



不整合が見つからなかった場合は、**[OK]**をタッチして終了してください。

3 [YES]をタッチする。

4 [Completed.]と表示されたら **[OK]**をタッチする。

⚠ ご注意

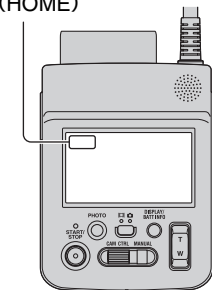
- 管理ファイル修復中は、本機に振動や衝撃を与えたり、本機からバッテリーやACアダプターを取りはずしたり、“メモリースティック PRO デュオ”を取り出したりしないでください。

HOMEメニューの**⚙️**(SETTINGS)カテゴリーでできること

設定のしかた

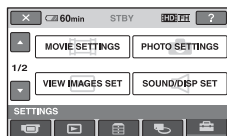
- 1 本機の電源を入れ、**⬆️** (HOME) をタッチする。

⬆️ (HOME)



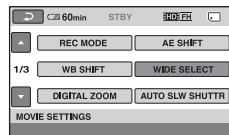
⚙️ (SETTINGS)カテゴリー

- 2 **⚙️** (SETTINGS)をタッチする。



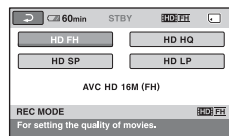
- 3 希望する設定項目をタッチする。

画面にないときは、**▲**/**▼**をタッチして、表示させる。



- 4 希望の項目をタッチする。

画面にないときは、**▲**/**▼**をタッチして、表示させる。



- 5 希望の設定にして、**OK**をタッチする。

⚙️ (SETTINGS)カテゴリーの 項目一覧

MOVIE SETTINGS(50ページ)

項目	ページ
REC MODE	50
AE SHIFT	50
WB SHIFT	51
WIDE SELECT	51
DIGITAL ZOOM	51
AUTO SLW SHUTTR	51
X.V.COLOR	51
GUIDEFAME	52
ZEBRA	52
📺 REMAINING SET	52
SUB-T DATE	52
DIAL SETTING	52
📷 INDEX SET	52

PHOTO SETTINGS(53ページ)

項目	ページ
🖼️ IMAGE SIZE	53
FILE NO.	54
AE SHIFT	50
WB SHIFT	51
GUIDEFAME	52
ZEBRA	52
DIAL SETTING	52

VIEW IMAGES SET(55ページ)

項目	ページ
DATA CODE	55
🔲 DISPLAY	56

SOUND/DISP SET(56ページ)

項目	ページ
VOLUME	56
BEEP	56
LCD BRIGHT	56
LCD BL LEVEL	57
LCD COLOR	57

OUTPUT SETTINGS(57ページ)

項目	ページ
TV TYPE	57
DISP OUTPUT	58
COMPONENT	58

CLOCK/🌐 LANG(58ページ)

項目	ページ
CLOCK SET	12
AREA SET	58
SUMMERTIME	58
🌐 LANGUAGE SET	58

GENERAL SET(59ページ)

項目	ページ
REC LAMP	59
CALIBRATION	84
A.SHUT OFF	59
CTRL FOR HDMI	59

MOVIE SETTINGS

(動画を撮影するときの設定)



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼をタッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

🏠 (HOMEメニュー)→48ページ

⚙️ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

REC MODE(Recording mode)

動画を撮影するときの画質を選べます。

■ HD(ハイビジョン)画質のとき

▶ HD FH(📺:FH)

最高画質で録画する。
(AVC HD 16M (FH))

HD HQ(📺:HQ)

高画質で録画する。
(AVC HD 9M (HQ))

HD SP(📺:SP)

標準画質で録画する。
(AVC HD 7M (SP))

HD LP(📺:LP)

長時間録画する。
(AVC HD 5M (LP))

■ SD(標準)画質のとき

▶ SD HQ(📺:HQ)

高画質で録画する。
(SD 9M(HQ))

SD SP(📺:SP)

標準画質で録画する。
(SD 6M(SP))

SD LP(📺:LP)

長時間録画する。
(SD 3M(LP))

🔔 ご注意

- LPモードで録画した動画を再生すると、動きの速い映像などでは画像の細部が荒くなることがあります。

🔔 ちょっと一言

- 各モードの録画時間の目安は、15ページをご覧ください。

AE SHIFT

[ON]に設定すると、[-] (暗く)/
[+] (明るく)で露出をお好みに合わせて調節できます。

画面には、AS と設定した数値が表示されます。

お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

🔔 ちょっと一言

- 白い被写体や逆光のときは[+]、黒い被写体や暗い場所のときは[-]をタッチすることをおすすめします。
- [EXPOSURE]が[AUTO]のときに使うと、明るさを明るめ/暗めに設定できます。
- CAM CTRLダイヤルで、手動で設定を調節することもできます(22ページ)。

WB SHIFT (White Balance Shift)



[ON]に設定すると、**[-]/[+]**でホワイトバランスをお好みに合わせて調節できます。

画面には、**WS**と設定した数値が表示されます。

お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

💡 ちょっと一言

- 数値を下げると画像が青味がり、数値を上げると赤味がかかります。
- CAM CTRLダイヤルで、手動で設定を調節することもできます(22ページ)。

WIDE SELECT



SD(標準)画質で記録するとき、つなぐテレビの画像の横縦比に合った画像サイズで撮影できます。テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

▶ 16:9 WIDE

ワイド(16:9)テレビ画面いっぱいに映るように撮影する。

4:3(4:3)

4:3テレビ画面いっぱいに映るように撮影する。

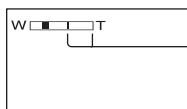
⚠️ ご注意

- “メモリスティック PRO デュオ”が入っていないときは設定できません。
- 再生時に接続するテレビに合わせて[TV TYPE]を正しく設定してください(57ページ)。

DIGITAL ZOOM



撮影時に、10倍光学ズームを超えてデジタルズームになったときの最大倍率を設定します。デジタル処理のため画質は劣化します。



ラインよりT側がデジタルズームになります。倍率を選ぶと表示されます。

▶ OFF

10倍光学ズームのみ

20×

10倍光学ズーム+最大20倍のデジタルズーム

120×

10倍光学ズーム+最大120倍のデジタルズーム

AUTO SLW SHUTTR (Auto Slow Shutter)



[ON]にすると、暗い場所で撮影するときに自動的に1/30までシャッタースピードが遅くなります。お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

X.V.COLOR



[ON]にして撮影すると、より広い色域で記録できます。今までは表現できなかった鮮やかな花の色や、南国の海の美しい青緑色などを、より忠実に再現することが可能になります。お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

⚠️ ご注意

- x.v.Colorに対応したテレビで再生するとき、あらかじめ[ON]にして撮影してください。
- [ON]にして撮影した画像をx.v.Colorに非対応のテレビで再生すると、色が正しく再現されない場合があります。
- 次のとき[X.V.COLOR]は設定できません。
 - SD(標準)画質で記録するとき
 - 動画を撮影中

GUIDEFAME



[ON]にすると、フレームを表示して、被写体が水平、垂直になっているかを確認できます。


フレームは記録されません。DISPLAY/BATT INFOボタンを押すと、フレームを消せます。お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

💡 ちょっと一言

- ガイドフレームの交差点に被写体を置くと、バランスの良い構図になります。

ZEBRA



画面に映る画像の中で、設定した輝度レベル部分にしま模様が表示されます。明るさを調節するときの目安にすると便利です。お買い上げ時の設定以外にすると、が表示されます。ゼブラは記録されません。

▶ OFF

表示しない。

70

輝度レベルが約70IREの部分に表示。

100

輝度レベルが約100IRE以上の部分に表示。

🔔 ご注意

- 100IRE以上の部分は白とびすることがあります。

💡 ちょっと一言

- IREとは映像の輝度レベルを表す単位です。

REMAINING SET





▶ ON

“メモリスティック PRO デュオ”の残量を常に表示する。

AUTO

次のときに動画の撮影可能時間を約8秒間表示する。

-  (動画) ランプ点灯時に、“メモリスティック PRO デュオ”の残量を認識したとき
-  (動画) ランプ点灯時に、DISPLAY/BATT INFOボタンを押して、画面表示を非表示→表示に切り換えたとき
- HOMEメニューで動画撮影画面に切り換えたとき

🔔 ご注意

- 動画の撮影可能時間が5分以下になったときは、常に表示されます。

SUB-T DATE (Subtitle date)



字幕表示機能に対応した機器などで本機で記録した“メモリスティック PRO デュオ”を再生するときに、撮影時の日付時刻を表示させることができます。お買い上げ時は[ON]に設定されています。再生機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

🔔 ご注意

- HD (ハイビジョン) 画質で記録した“メモリスティック PRO デュオ”は、AVCHD規格対応機器でのみ再生できます (80ページ)。
- SD (標準) 画質のときは [SUB-T DATE] を設定できません。

DIAL SETTING



CAM CTRLダイヤルに割り当てる項目を選択できます。詳しくは22ページをご覧ください。

INDEX SET



顔画像を自動的に検索し、フェイスインデックス画面を表示できます (26ページ)。お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

PHOTO SETTINGS

(静止画を撮影するときの設定)

顔アイコンの状態

- 👤：設定が[ON]のとき
- 👤：顔を検出したときに点滅。登録が完了すると点灯。
- 👤🔒：登録できないとき*

* 検出できる数には限りがあります。



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼をタッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

- 🏠 (HOMEメニュー)→48ページ
- ⋮ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

🖼️ IMAGE SIZE 🏠 ⋮

▶ 4.0M (🖼️_{4.0M})

鮮明な画像を4:3で撮影する(2,304×1,728)。

🖼️ 3.0M (🖼️_{3.0M})

鮮明な画像をワイド(16:9)で撮影する(2,304×1,296)。

1.9M (🖼️_{1.9M})

比較的美しい画像を4:3でたくさん撮影する(1,600×1,200)。

VGA(0.3M) (🖼️_{VGA})


たくさんの画像を4:3で撮影する(640×480)。

🔔 ご注意

- 設定した画像サイズは、📷 (静止画) ランプ点灯時に有効です。

“メモリースティック PRO デュオ”の 容量と撮影可能枚数(単位:枚)*

📷 (静止画) ランプ点灯時:

	4.0M 2304×1728 
1GB	475
2GB	970
4GB	1900
8GB	3850
16GB	7700

* 撮影可能枚数は、本機での最大画像サイズの枚数のみ記載しています。実際の撮影可能枚数は、静止画を撮影中の液晶画面でご確認ください(91 ページ)。

🔔 ご注意

- ソニー製“メモリースティック PRO デュオ”使用時。枚数は撮影環境や“メモリースティック”の種類によって異なる場合があります。
- ソニー独自のクリアビッド画素配列と画像処理システムにより、静止画は表記の記録サイズを実現しています。

💡 ちょっと一言

- 静止画撮影には、容量が1GB未満の“メモリースティック PRO デュオ”も使えます。

FILE NO.(File number)

▶ SERIES

“メモリースティック PRO デュオ”を取り換えても、ファイル番号を連続して付ける。フォルダを新しく作成、または記録先フォルダを変更した場合はリセットされる。

RESET

“メモリースティック PRO デュオ”内に存在している最大ファイル番号の次の番号を付ける。

AE SHIFT

50ページをご覧ください。

WB SHIFT(White Balance Shift)

51ページをご覧ください。

GUIDEFAME

52ページをご覧ください。

ZEBRA

52ページをご覧ください。

DIAL SETTING

52ページをご覧ください。

VIEW IMAGES SET

(表示内容の設定)



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼をタッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

- 🏠 (HOMEメニュー)→48ページ
- ⚙️ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

DATA CODE

撮影時に自動的に記録された情報(日付時刻データやカメラデータ)を再生時に確認できます。

▶ OFF

日付時刻データやカメラデータを表示しない。

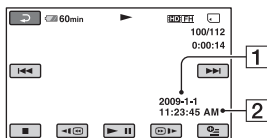
DATE/TIME

記録した画像の日付・時刻データを表示する。

CAMERA DATA

記録した画像のカメラデータを表示する。

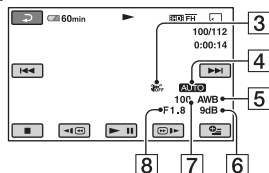
DATE/TIME



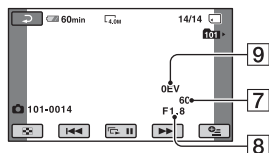
- 1 日付
- 2 時刻

CAMERA DATA

(動画)



(静止画)



- 3 手ブレ補正切
- 4 明るさ調節
- 5 ホワイトバランス
- 6 ゲイン
- 7 シャッタースピード
- 8 絞り値
- 9 露出

💡 ちょっと一言

- 本機をテレビにつなぐとテレビ画面にも表示されます。
- “メモリースティック PRO デュオ”の状態によっては、[-:-:-:-:-]と表示されます。
- 本機で撮影した画像には、常に📷が表示されます。
- 他機でフラッシュを使って撮影した静止画には⚡が表示されます。

⚠️ ご注意

- 本機には手ブレ補正機能はありません。

SOUND/DISP SET

(音やパネルの設定)

DISPLAY



ビジュアルインデックス画面に表示するサムネイルの枚数を設定します。

▶ ZOOM LINK

本機のズームレバーを動かすと6枚表示と12枚表示が切り替わる。

6IMAGES

常に6枚のサムネイルを表示する。

12IMAGES

常に12枚のサムネイルを表示する。



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼をタッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

🏠 (HOMEメニュー)→48ページ

≡ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

VOLUME



[-]/[+] をタッチして調節します。24ページをご覧ください。

BEEP



▶ ON

撮影スタート/ストップ時、タッチパネルでの操作時などにメロディが鳴る。

OFF

操作音を出さない。

LCD BRIGHT



液晶画面の明るさを調節できます。

① [-]/[+] で調節する。

② [OK] をタッチする。

💡 ちょっと一言

- 録画される画像に影響ありません。

OUTPUT SETTINGS(他の機器と つないだときの設定)

LCD BL LEVEL(LCD backlight level)



液晶画面のバックライトの明るさを調節
できます。

▶ NORMAL

通常の設定(標準の明るさ)。

BRIGHT

画面が暗いと感じたときに選ぶ。

⚡ ご注意

- ACアダプターにつないで使うと、設定は自動的に[BRIGHT]になります。
- [BRIGHT]を選ぶと、バッテリー撮影可能時間が若干短くなります。

💡 ちょっと一言

- 録画される画像に影響ありません。

LCD COLOR



[-]/[+] で液晶画面の濃さを調節でき
ます。

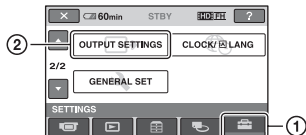


薄くなる

濃くなる

💡 ちょっと一言

- 録画される画像に影響ありません。



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼を
タッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

- 🏠 (HOMEメニュー)→48ページ
- ⚙ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

TV TYPE



テレビで見るときは、使用するテレビに合
わせて信号の変換が必要です。撮影した画
像は次のように再生されます。

▶ 16:9

ワイドテレビで再生するときに選ぶ。

ワイド(16:9)画像



4:3画像



4:3

4:3テレビで再生するときに選ぶ。

ワイド(16:9)画像



4:3画像



⚡ ご注意

- HD(ハイビジョン)画質で記録するときの横縦
比は16:9になります。

- ID-1/ID-2対応テレビにつないで再生する場合、[TV TYPE]を[16:9]に設定してください。テレビが自動的に再生画像の比率に切り替わります。テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

DISP OUTPUT



▶ LCD PANEL

カウンターなどの画面表示を液晶画面に出す。

V-OUT/PANEL

画面表示をテレビ画面と液晶画面に出す。

⚡ ご注意

- [CTRL FOR HDMI] (59ページ)の設定によって、[DISP OUTPUT]の設定が変わることがあります。

COMPONENT



コンポーネント端子のあるテレビとつなぐときに選べます。

480i

480iに対応したテレビとつなぐときに選ぶ。

▶ 1080i/480i

1080iに対応したテレビとつなぐときに選ぶ。

CLOCK/🌐 LANG

(時刻や言語などの設定)



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼をタッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

🏠 (HOMEメニュー)→48ページ

⚙️ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

CLOCK SET



12ページをご覧ください。

AREA SET



時計を止めることなく時差補正ができます。

海外で使用するときは、▲/▼で使用する地域を選び、現地時刻に合わせます。

SUMMERTIME



時計を止めることなく設定を変更できます。

[ON]に設定すると、時計が1時間進みます。

🌐 LANGUAGE SET



日本語

メニュー項目などの画面表示やお知らせメッセージを日本語で表示する。

▶ ENGLISH

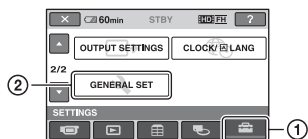
メニュー項目などの画面表示やお知らせメッセージを英語で表示する。

ENG[SIMP]

メニュー項目などの画面表示やお知らせメッセージを簡易英語で表示する。

GENERAL SET

(その他の設定)



①→②の順にタッチする。

希望の項目が画面にないときは、▲/▼をタッチして画面を移動します。

▶ 設定方法は

🏠 (HOMEメニュー)→48ページ

⚙️ (OPTIONメニュー)→60ページ

▶はお買い上げ時の設定です。

REC LAMP(Recording lamp)



お買い上げ時の設定は[ON]のため、本体前面の録画ランプが撮影中に点灯します。

CALIBRATION



84ページをご覧ください。

A.SHUT OFF(Auto shut off)



5 min

何も操作しない状態が約5分以上続くと、自動的に電源が切れる。

▶ NEVER

自動的に電源は切れない。

⚠️ ご注意

- この設定を変更した場合は電源を切ってもう一度入れなおしてください。
- コンセントにつないで使うと自動的に[NEVER]になります。

CTRL FOR HDMI (Control for HDMI)




お買い上げ時の設定は[ON]のため、HDMIケーブルでブラビアリンク対応のテレビとつないで再生すると、テレビのリモコンで本機の再生操作ができます。


💡 ちょっと一言

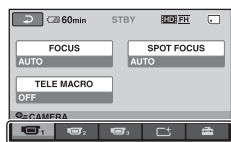
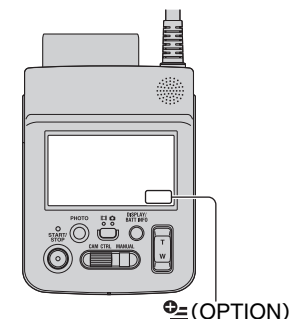
- テレビの電源を切ると、本機も連動して電源が切れます。

OPTIONメニューで設定する

パソコンの右クリックのような役割が
OPTIONメニューです。そのときに設定できるさまざまな機能が表示されます。

設定のしかた

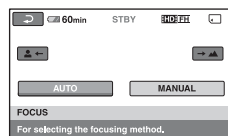
- 1 本機を使用中に、画面の
 (OPTION) をタッチする。




タブ

- 2 希望の項目をタッチする。

画面にないときは、他のタブをタッチして、表示させる。







他のタブをタッチしても見つからないときは、その機能は使えません。

- 3 希望の設定にして、 をタッチする。











ご注意

- 表示されるタブや項目は、撮影、再生時の本機の状態によって変わります。
- タブが表示されない場合もあります。

撮るときなどのOPTION メニュー

項目	HOMEにも ある項目	ページ
 タブ		
FOCUS	—	62
SPOT FOCUS	—	62
TELE MACRO	—	62
EXPOSURE	—	63
SPOT METER	—	63
AE SHIFT	○	50
SCENE SELECTION	—	63
WHITE BAL.	—	64
WB SHIFT	○	51
COLOR SLOW SHTR	—	64
 タブ		
FADER	—	65
D.EFFECT	—	65
PICT.EFFECT	—	65
 タブ		
REC MODE	○	50
BLT-IN ZOOM MIC	—	65
MICREF LEVEL	—	65
 IMAGE SIZE	○	53
SELF-TIMER	—	66
TIMING	—	21
RECORD SOUND	—	21

見るときなどのOPTION メニュー

項目	HOMEにも ある項目	ページ
 タブ		
DELETE	○	34
DELETE by date	○	35
DELETE ALL	○	35
 タブ		
DIVIDE	○	37
ERASE ALL	○	39
MOVE	○	39
— (状況によってタブが変わる)/ タブなし		
 ADD*	○	38
 ADD*	○	38
 ADD by date*	○	38
 ADD by date*	○	38
PRINT	○	43
SLIDE SHOW	—	28
VOLUME	○	56
DATA CODE	○	55
SLIDE SHOW SET	—	28
 ADD	○	38
 ADD	○	38
 ADD by date	○	38
 ADD by date	○	38
COPIES	—	44
DATE/TIME	—	44
SIZE	—	44
ERASE	○	39

* HOME メニューにも同じ機能がありますが、
項目名は異なります。

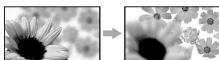
⊕ OPTIONメニューで設定する機能

ここでは⊕OPTIONメニューからのみ設定できる機能について説明します。

▶はお買い上げ時の設定です。

FOCUS

手動でピントを合わせられます。ピントを合わせる被写体を意図的に変えるときにも使えます。



① [MANUAL]をタッチする。

☞が表示されます。

② [人] (近くにピント合わせ)/[山] (遠くにピント合わせ)をタッチしてピントを調節する。

それ以上近くにピントを合わせられないときは人、それ以上遠くにピントを合わせられないときは山が表示されます。

③ [OK]をタッチする。

自動ピント合わせに戻すには、手順①で[AUTO]→[OK]をタッチする。

⚡ ご注意

- ピント合わせに必要な被写体との距離は、広角は約1cm以上、望遠は約80cm以上です。

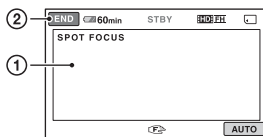
🗨️ ちょっと一言

- ピントは、始めにズームをT側(望遠)にしてピントを合わせてから、W側(広角)に戻していくと合わせやすくなります。接写時は、逆にズームをW側(広角)いっぱいにしてピントを合わせます。
- 次のとき、フォーカス距離情報(ピントが合う距離。暗くてフォーカスが合わせにくいときに目安として使用します)を数秒間表示します(別売りのコンバージョンレンズを付けているときは正しく表示されません)。
 - ピントを合わせる設定を自動から手動に切り換えたとき
 - フォーカスを手動調節したとき
- CAM CTRLダイヤルでも手動でピント合わせができます(22ページ)。

SPOT FOCUS



画面中央からはずれた被写体を基準にして、ピントを合わせられます。



① 画面枠内の被写体にタッチする。

☞が表示されます。

② [END]をタッチする。

自動ピント合わせに戻すには、手順①で[AUTO]→[END]をタッチする。

⚡ ご注意

- [SPOT FOCUS]中は、[FOCUS]が自動的に[MANUAL]になります。

TELE MACRO



背景をぼかして、被写体をより際立たせることができます。花や昆虫など小さいものを撮るときに便利です。

[ON] (T)にするとズーム(20ページ)が自動で望遠(T側)になり、約36cmまでの近接撮影ができます。



解除するには、[OFF]をタッチする。またはズームを広角(W側)にする。

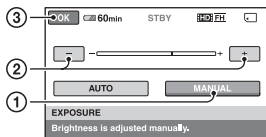
⚡ ご注意

- 被写体が遠いときはピントが合いにくく、ピントが合うまでに時間がかかる場合があります。
- ピントが合いにくいときは、手動でピントを合わせてください([FOCUS]、62ページ)。

EXPOSURE



画像の明るさを手動で固定できます。背景に比べて被写体が明るすぎたり、暗すぎたりするときなどに調節します。



- ① [MANUAL]をタッチする。
→ が表示されます。
- ② [-]/[+]で明るさを調節する。
- ③ [OK]をタッチする。

自動調節に戻すには、手順①で[AUTO] → [OK]をタッチする。

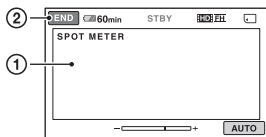
ちょっと一言

- CAM CTRLダイヤルでも手動で調節できます(22ページ)。

SPOT METER(Flexible spot meter)



被写体が最適な明るさで映るように画面全体の明るさを調節し、固定できます。舞台上の人物の撮影など、被写体と背景のコントラストが強いときに使います。



- ① 画面枠内の撮影するポイントをタッチする。
→ が表示されます。
- ② [END]をタッチする。
自動調節に戻すには、手順①で[AUTO] → [END]をタッチする。

ご注意

- [SPOT METER]中は、[EXPOSURE]は自動的に[MANUAL]になります。

SCENE SELECTION



場面に合わせて、効果的な画像で撮影できます。

▶ AUTO

シーンセレクションを使わずに、自動的に効果的な画像になる。

TWILIGHT* (🌙)

暗い雰囲気損なわずに、遠くの夜景を撮影できる。



CANDLE (🕯)

キャンドルライトの雰囲気損なわずに撮影できる。



SUNRISE&SUNSET* (🌅)

日の出や夕焼けなどを雰囲気たっぷりに表現する。



FIREWORKS* (💣)

打ち上げ花火をきれいに撮影する。



LANDSCAPE* (🏞)

遠景まではっきり撮影できる。ガラスや金網越しに撮るときも、向こうの被写体にピン트가合うようになる。



PORTRAIT (👤)

背景をぼかして、前にいる人物や花などをソフトに引き立てる。



SPOTLIGHT** (🔦)

スポットライトを浴びている人物の顔などが白く飛んでしまうのを防ぐ。



BEACH** (🏖️)

海や湖畔などで、水の青さを鮮やかに撮影できる。



SNOW** (❄️)

ゲレンデなどの白い風景で、画面が暗くなるのを防ぎ、明るくする。



* 遠景のみにピントが合うように設定されます。

** 近くのものにピントが合わないよう設定されます。

🔊 ご注意

- [SCENE SELECTION]を設定すると、[WHITE BAL.]の設定が解除されます。

WHITE BAL. (White balance)



撮影する場面に合わせて色合いを調節できます。

▶ AUTO

自動調節される。

OUTDOOR(🌞)

次の撮影環境に合った色合いになる。

- 屋外
- 夜景やネオン、花火など
- 日の出、日没など
- 昼光色蛍光灯の下

INDOOR(💡)

次の撮影環境に合った色合いになる。

- 屋内
- パーティー会場やスタジオなど照明条件が変化する場所
- スタジオなどのビデオライトの下、ナトリウムランプや電球色蛍光灯の下

ONE PUSH(👉)

光源に合わせてホワイトバランスを固定する。

- ① [ONE PUSH]をタッチする。
- ② 被写体を照らす照明条件と同じところに白い紙などを置き、画面いっぱい映す。
- ③ [👉]をタッチする。
👉が速い点滅に変わり、ホワイトバランスが調節されます。終わると点灯に変わります。

🔊 ご注意

- 白色や昼白色の蛍光灯下では、[AUTO]に設定するか[ONE PUSH]の手順で色合いを調節してください。
- [ONE PUSH]設定時の👉の速い点滅中は、白い物を映し続けてください。
- [ONE PUSH]が設定できなかった場合、👉がゆっくり点滅します。
- [ONE PUSH]で設定するとき、[OK]をタッチしても👉が点滅する場合は、[AUTO]に設定してください。
- [WHITE BAL.]を設定すると、[SCENE SELECTION]が[AUTO]になります。

💡 ちょっと一言

- [AUTO]でバッテリーを交換したときや屋内外を移動したときは、白っぽい被写体に向けて[AUTO]で約10秒間撮影すると、より良い色合いになります。
- [ONE PUSH]設定中に、[SCENE SELECTION]の効果を変えたり、屋外と屋内を行き来したりしたときは、再び[ONE PUSH]の手順を行ってください。

COLOR SLOW SHTR (Color Slow Shutter)



薄暗い場所でも明るくカラーで撮影できます。

[COLOR SLOW SHTR]を[ON]にすると、📷が表示されます。

解除するには、[OFF]をタッチする。

④ ご注意

- ピントが合いにくい場合は、手動でピントを合わせてください([FOCUS]、62ページ)。
- シャッタースピードが明るさによって変わるため、画像の動きが遅くなることがあります。

FADER



場面間に、効果を入れながら、つなぎ撮りできます。

- ① スタンバイ中(フェードインのとき)、または撮影中(フェードアウトのとき)に使用したい効果を選んで[OK]をタッチする。
- ② START/STOPボタンを押す。
フェーダー表示が点灯に変わり、終了後消えます。

操作開始前に解除するには、手順①で[OFF]をタッチする。
一度START/STOPボタンを押すと設定は解除されます。



WHITE FADER




BLACK FADER



D.EFFECT(Digital effect)




[OLD MOVIE]を選択するとが表示され、昔の映画のような画像で撮影できます。

解除するには、[OFF]をタッチする。

PICT.EFFECT(Picture effect)



特殊効果を加えて撮影できます。が表示されます。

▶ OFF

ピクチャーエフェクトを使わない。

SEPIA

古い写真のような画像。

B&W(Black and white)

白黒の画像。


PASTEL

淡い色の画像。



BLT-IN ZOOM MIC(Built-in zoom microphone)



[ON] () に設定すると、ズームと連動して指向性のある音声を記録できます。お買い上げ時は[OFF]に設定されています。

MICREF LEVEL (Microphone reference level)



録音時のマイクレベルを選べます。
演奏会などで、臨場感のある音を録音したいときは[LOW]を選びます。

▶ NORMAL

周囲の音を一定のレベル内におさめて録音する。

LOW ()

周囲の音を忠実に録音する(日常の会話の録音などには適していません)。

SELF-TIMER



[ON]に設定すると⌚が表示されます。
PHOTOボタンを押すとカウントダウン
が始まり、約10秒後に静止画を撮影しま
す。撮影を中止するには[RESET]をタッ
チする。
解除するには、[OFF]をタッチする。

パソコンを活用する

インストールするソフトウェア

■「PMB」(Windows/パソコンのみ)

付属ソフトウェア。次の操作を楽しめます。

- ワンタッチでディスクを作成
- パソコンへの画像の取り込み
- 取り込んだ画像の編集
- ディスクの作成

「PMB」の詳しい機能については、ソフトウェアのヘルプ「PMBガイド」をご覧ください。

● ご注意

- 付属のソフトウェア「PMB」はMacintoshに対応していません。本機とMacintoshを接続して画像を扱う方法について詳しくは、下記のホームページをご覧ください。
<http://guide.d-imaging.sony.co.jp/mac/ms/jp/>

「PMB」をインストールする

■「PMB」を使うときのパソコン環境

対応OS: Microsoft Windows XP SP3*/Windows Vista SP1

*64bit版は除きます。

上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。

上記のOS内でもアップグレードした場合やマルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。

CPU: Intel Pentium 4 2.8GHz以上
(Intel Pentium 4 3.6GHz以上、Intel Pentium D 2.8GHz以上、Intel Core Duo 1.66GHz以上、Intel Core 2 Duo 1.66GHz以上を推奨します。)
ただし、以下の場合については、

Pentium III 1GHz以上での動作が可能です。

- コンテンツのパソコンへの取り込み
- ワンタッチディスク
- ブルーレイディスク作成・AVCHD対応ディスク・DVDビデオ作成(ただし、ハイビジョン画質(HD)から標準画質(SD)に変換してDVDビデオを作成する場合は、Pentium 4 2.8GHz以上が必要になります。)
- ディスクのコピー

ソフトウェア: DirectX 9.0c以降
(DirectXテクノロジーに対応しておりますので、ご使用の際はDirectXが組み込まれている必要があります。)

メモリー: Windows XP: 512MB以上
(1GB以上を推奨します。)
ただし、SD(標準)画質のコンテンツのみを扱う場合は、256MB以上が必要です。
Windows Vista: 1GB以上

ハードディスク: インストールに必要なハードディスク容量: 約500MB
(AVCHD対応ディスクの作成時には、10GB以上必要になる場合もあります。ブルーレイディスク作成時には、最大およそ50GB必要になる場合があります。)

ディスプレイ: 解像度は1,024×768ドット以上

その他必要な装置: USB端子標準装備
(Hi-Speed USB(USB 2.0準拠)対応を推奨)、ブルーレイディスク/DVD作成が可能なディスクドライブ(インストールにはCD-ROMドライブが必要)ハードディスクのファイルシステムはNTFSまたはexFATを推奨します。

重要なお知らせ

DVDプレーヤーやDVDレコーダーはAVCHD規格に非対応のため、「PMB」を使用して作成したHD(ハイビジョン)画質のディスクを入れないでください。ディスクの取り出しができなくなることがあります。

❗ ご注意

- すべてのパソコン環境についての動作を保証するものではありません。
- 画像を記録した「メモリスティック PRO デュオ」は、パソコンのメモリスティック スロットからも読み込みます。ただし、次の場合は、メモリスティック スロットを使わずに、本機とパソコンをUSBケーブルでつないで操作してください。
 - パソコンが「メモリスティック PRO デュオ」に対応していないとき
 - 「メモリスティック デュオ」アダプターが必要なとき
 - パソコンが「メモリスティック PRO デュオ」を認識しないとき
 - データの読み取り速度が遅いとき

■ ソフトウェアをインストールする

本機をパソコンにつなぐ前に、ソフトウェアをインストールします。一度インストールすれば、次回からインストールは不要です。

パソコンのOSによってインストールする内容や手順が異なります。

- ① パソコンに本機が繋がれていないことを確認する。
- ② パソコンの電源を入れる。




❗ ご注意

- Administrator権限/コンピューターの管理者でログオンしてください。
 - 使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。
- ③ パソコンのディスクドライブにCD-ROM(付属)をセットする。
インストール画面が表示されます。



インストール画面が表示されないときは

- ① [スタート]→[マイ コンピュータ]の順にクリックする。
- ② [SONYPICUTLIL (E:)] (CD-ROM) *をダブルクリックする。
*ドライブ文字((E:)など)は、使うパソコンによって異なることがあります。
- ④ [インストール]をクリックする。
- ⑤ [日本語]を選び、[次へ]をクリックする。
- ⑥ 接続の確認画面が表示されるので、以下の手順で本機とパソコンをつなぐ。

- ① ACアダプターを本機とコンセントにつなぐ。
- ② 本機の電源を入れる。
- ③ USBケーブルで本機のψ(USB)端子(87ページ)とパソコンのUSB端子をつなぐ。
本機に[USB SELECT]画面が表示されます。
[USB SELECT]画面が表示されないときは、 (HOME)
→ (OTHERS)→[USB CONNECT]をタッチして表示させてください。
- ④ 本機の画面で[ USB CONNECT]をタッチする。



- ⑦ [続行]をクリックする。

- ⑧ 使用許諾契約の内容をよく読み、同意される場合は○を●に変え、[次へ]をクリックする。
- ⑨ インストールの設定を確認し、[インストール]をクリックする。
- ⑩ 以降、パソコンの画面の指示に従ってインストールを進める。
お使いのパソコン環境によっては、ソフトウェアのインストール画面が表示される場合があります。画面の指示に従ってインストールしてください。
- ⑪ パソコンの再起動を求める画面が表示されたら、画面の指示に従ってパソコンを再起動する。
- ⑫ パソコンからCD-ROMを取り出す。

書き込み可能なブルーレイディスクドライブをお持ちのお客様は


ブルーレイディスクを作成することができます。[BDアドオンソフトウェア]ボタンをクリックして画面の指示に従ってアップデートを適用してください。



❗ ご注意

- あらかじめ付属のCD-ROMで「PMB」をインストールしておく必要があります。

USBケーブルをはずすには

- ① パソコンのデスクトップ右下で、 アイコン→[USB大容量記憶装置を安全に取り外します]の順にクリックする。
- ② 本機の画面で、[END]→[YES]の順にタッチする。
- ③ USBケーブルを取りはずす。

「PMB」を起動するには

「PMB」を起動するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Sony Picture Utility]→[PMB]をクリックします。

「PMBガイド」を見るには

「PMB」の使いかたを調べるには、「PMBガイド」をご覧ください。「PMBガイド」を表示するには、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Sony Picture Utility]→[ヘルプ]→[PMBガイド]をクリックします。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

●全体操作	70
●バッテリー/電源	70
●液晶画面	71
●“メモリースティック PRO デュオ”	71
●撮影	71
●再生	72
●本機での編集	73
●テレビでの再生	73
●他機での“メモリースティック PRO デュオ”再生	74
●ダビング/外部機器接続	74
●PMB	74
●同時に使えない機能一覧	74

全体操作


電源が入らない。

- 充電されたバッテリーを取り付ける(9ページ)。
- ACアダプターをコンセントに差し込む(9ページ)。

電源が入っているのに操作できない。

- 電源を入れてから撮影が可能になるまで数秒かかりますが、故障ではありません。
- 電源(バッテリーまたはACアダプターの電源コード)を取りはずし、約1分後に電源を取り付け直す。それでも操作できないときは、RESETボタン(89ページ)を先のがったもので押す(すべての設定が解除されます)。

ボタンが操作できない。

- HOLD  スイッチが右側にスライドされている場合は左側へスライドさせる(20ページ)。

メニュー項目の設定が変わっている。

- 電源を入れたままバッテリーやACアダプターをはずすと、設定が保存されません。

本機が温かくなる。

- 本機を使用中に本機が温かくなることがありますが、故障ではありません。

バッテリー/電源

電源が途中で切れる。

- バッテリーを充電する(9ページ)。

バッテリーの充電中、CHG(充電)ランプが点灯しない。

- 電源を切る(9ページ)。
- バッテリーを正しく取り付け直す(9ページ)。
- コンセントにプラグを正しく差し込む。
- すでに充電が完了している(9ページ)。

バッテリーの充電中、CHG(充電)ランプが点滅する。

- バッテリーを正しく取り付け直す(9ページ)。それでも点滅するときは、故障のおそれがあるため、コンセントからプラグを抜き、ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

バッテリー残量が正しく表示されない。

- 周囲の温度が極端に高い/低い、または充電が不十分なためで、故障ではありません。
- 満充電し直す。それでも正しく表示されないときは、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーに交換する(9ページ)。
- 使用状況や環境によっては正しく表示されません。

バッテリーの消耗が速い。

- 周囲の温度が極端に高い/低い、または充電が不十分なためで、故障ではありません。

- 満充電し直す。それでも消耗が速いときは、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーに交換する(9ページ)。

液晶画面

メニュー項目が灰色で表示され、選択できない。

- その項目は選択できません。
- 機能によっては、一緒に使えないものがあります(74ページ)。

タッチパネルのボタンが表示されない。

- 液晶画面を軽くタッチする。
- DISPLAY/BATT INFOボタンを押す(13ページ)。

タッチパネルのボタンが操作できない/正しく操作できない。

- タッチパネルを調節(キャリブレーション)する(84ページ)。
- HOLD ➡ スイッチが右側にスライドされている場合は左側へスライドさせる(20ページ)。

“メモリースティック PRO デュオ”

“メモリースティック PRO デュオ”を入れても操作を受け付けない。

- パソコンでフォーマット(初期化)した“メモリースティック PRO デュオ”を入れている場合は、本機で初期化し直す(46ページ)。

“メモリースティック PRO デュオ”の画像消去、初期化ができない。

- 編集画面では、削除する画像を1度に100枚までしか選択できません。
- 他機でプロテクトをかけた画像は削除できません。





データファイル名が正しくない、または点滅している。

- ファイルが壊れている。
- 本機で対応しているファイル形式を使う(81ページ)。

撮影

「メモリースティック PRO デュオ」(71ページ)もご覧ください。

START/STOPボタンやPHOTOボタンを押しても撮影できない。

- 再生画面になっている。 (動画) /  (静止画) 切り換えボタンを押して  (動画) ランプまたは  (静止画) ランプを点灯させる(19ページ)。
- 直前に撮影した画像を“メモリースティック PRO デュオ”に書き込んでいます。書き込んでいる間は、新たに撮影できません。
- “メモリースティック PRO デュオ”の空き容量がない。新しい“メモリースティック PRO デュオ”を入れるか、初期化する(46ページ)。または不要な画像を削除する(34ページ)。
- 動画のシーン数や静止画の枚数が本機で撮影できる上限を超えている(54ページ)。不要な画像を削除する(34ページ)。
- 結露している。電源を切り、1時間放置する(84ページ)。
- HOLD ➡ スイッチが右側にスライドされている場合は左側へスライドさせる(20ページ)。

静止画を撮影できない。

- 次の設定のとき、動画撮影中に静止画を記録することはできません。
 - [SMTH SLW REC]
 - [FADER]
 - [D.EFFECT]
 - [PICT.EFFECT]

撮影を止めてもアクセスランプがついている。

- 撮影した画像を“メモリースティック PRO デュオ”に書き込んでいる。

画角が異なって見える。

- 本機の状態によっては画角が異なって見える場合があります。故障ではありません。

実際の動画の録画可能時間が、目安とされている時間より短い。

- 動きの速い映像を記録したときなど、撮影環境によっては録画可能時間が短くなることがあります(15、52ページ)。

START/STOPボタンを押した時点と、記録された動画の開始/終了時点がずれる。

- 本機では、START/STOPボタンを押してから実際に録画が開始/終了するまでに若干の時間差が生じることがあります。故障ではありません。

動画の横縦比(ワイド/4:3)が切り換えられない。

- HD(ハイビジョン)画質のときは、動画の横縦比は切り換えられません。

オートフォーカスができない。

- [FOCUS]を[AUTO]にする(62ページ)。
- オートフォーカスが動きにくい状態のときは、手動でピントを合わせる(62ページ)。

画面をすばやく横切る被写体が曲がって見える。

- フォーカスブレイクという現象で、故障ではありません。撮像素子(CMOSセンサー)の画像信号を読み出す方法の性質により、撮影条件によっては、レンズの前を非常に速く横切る被写体が少しゆがんで見えることがあります。

画面に白や赤、青、緑の点が出ることもある。

- [COLOR SLOW SHTR]のときに出る現象で、故障ではありません。

画面が暗すぎて画像が見えない。

- DISPLAY/BATT INFOボタンを数秒間押しただままにして液晶画面バックライトを点灯させる(13ページ)。

横帯が現れる。

- 蛍光灯・ナトリウム灯・水銀灯など放電管による照明下ではこのような症状が現れることがあります。故障ではありません。

[COLOR SLOW SHTR]が正しくできない。



- まったく光のない場所では、[COLOR SLOW SHTR]が正しく動かないことがあります。

[LCD BL LEVEL]を調節できない。

- ACアダプターを使用しているとき、[LCD BL LEVEL]は調節できません。

再生

再生したい画像が見つからない。

- 再生したい画像の画質を  (HOME) →  (MANAGE MEDIA) → [HDS/HSDD SET] から設定する(45ページ)。

画像を再生できない。

- パソコンでフォルダやファイル名を変更、または画像を加工すると、再生できない場合があります(静止画再生時はファイル名が点滅)。故障ではありません(82ページ)。
- 他機で撮影した画像は、再生できなかったり、正しいサイズで表示されないことがあります。故障ではありません(82ページ)。

ビジュアルインデックスの静止画に [?] が表示される。

- 他機で撮影した静止画や、パソコンで画像加工した静止画などはこのように表示されることがあります。
- 撮影後にアクセスランプが消える前に、本機からACアダプターやバッテリーをはずした。この操作をすると、画像データが壊れて [?] が表示されることがあります。

ビジュアルインデックスの画像に [X] が表示される。

- [REPAIR IMG.DB F.]を実行する(47ページ)。それでも消えない場合は [X] マークが表示されている画像を削除する(34ページ)。

音声が小さい。または聞こえない。

- 音量を大きくする(24ページ)。
- [MICREF LEVEL] (65ページ)を[LOW]にして記録すると、音声が小さくなる場合があります。
- [SMTH SLW REC]のときは、[RECORD SOUND]を[ON]にして記録する(21ページ)。

本機での編集

編集できない。

- 画像の状態により編集ができなくなっている。

プレイリストに追加できない。

- “メモリースティック PRO デュオ”の空き容量がない。
- プレイリストにはHD(ハイビジョン)画質で999個、SD(標準)画質で99個までしか画像を追加できません。プレイリストから不要な画像を消去する(39ページ)。
- 静止画はプレイリストに追加できません。

分割できない。

- 極端に記録時間の短い動画は分割できません。
- 他機でプロテクトをかけた動画は分割できません。

動画から静止画を作成できない。

- “メモリースティック PRO デュオ”の容量が足りない。

テレビでの再生

テレビにつないで再生するとき、画像や音声が出ない。

- コンポーネントA/Vケーブルを使うときは、接続する機器に合わせて[COMPONENT]を正しく設定する(58ページ)。
- コンポーネントA/Vケーブルのコンポーネントプラグだけをつないでいるため。白と赤のプラグも合わせてつなぐ(29、31ページ)。
- 著作権保護のための信号が記録されている映像を、HDMI OUT端子から出力することはできません。
- S映像ケーブル付きA/V接続ケーブルのS映像プラグだけでつないでいるため。白と赤のプラグもあわせてつなぐ(31ページ)。

4:3テレビにつないで再生したら、画像がつぶれて見える。

- ワイド(16:9)で撮影した動画を4:3テレビで見るときに起こる現象で、[TV TYPE]を正しく設定して再生する(57ページ)。

4:3テレビにつないで再生したら、上下に黒い帯が入る。

- ワイド(16:9)で撮影した動画を4:3テレビで見るときに起こる現象で、故障ではありません。

他機での“メモリスティック PRO デュオ”再生

再生できない、または“メモリスティック PRO デュオ”が認識されない。

- HD(ハイビジョン)画質で記録した“メモリスティック PRO デュオ”をAVCHD規格に対応していない機器で再生することはできません。

ダビング/外部機器接続

ダビングできない。

- HDMIケーブルを使ってもダビングはできません。
- A/V接続ケーブルが正しくつながっていない。他機の入力端子へつながれているか確認する(41ページ)。

PMB

「PMB」をインストールできない。

- パソコンの環境が対応しているか確認する。
- 正しい手順でインストールする(67ページ)。

「PMB」が正しく動作しない。

- 「PMB」を終了し、パソコンを再起動する。

同時に使えない機能一覧

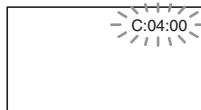
下表は、同時に設定できない機能やメニュー項目の例です。

使えない機能	以下を設定してあるため
[SCENE SELECTION]	[COLOR SLOW SHTR]、 [FADER]、[OLD MOVIE]、 [TELE MACRO]
[WHITE BAL.] の[ONE PUSH]	[SMTH SLW REC]
[SPOT FOCUS]	[SCENE SELECTION]
[COLOR SLOW SHTR]	[FADER]、[D.EFFECT]、 [SCENE SELECTION]
[FADER]	[COLOR SLOW SHTR]、 [D.EFFECT]、 [CANDLE]、 [FIREWORKS]
[D.EFFECT]	[COLOR SLOW SHTR]、 [FADER]、[SCENE SELECTION]、 [PICT.EFFECT]
[PICT.EFFECT]	[OLD MOVIE]
[TELE MACRO]	[SCENE SELECTION]
[AUTO SLW SHUTTR]	[SMTH SLW REC]、 [D.EFFECT]、[SCENE SELECTION]、 [COLOR SLOW SHTR]、[FADER]
[WIDE SELECT]	[OLD MOVIE]
[MICREF LEVEL]	[BLT-IN ZOOM MIC]
[DISP OUTPUT]	[CTRL FOR HDMI]

警告表示とお知らせメッセージ

自己診断表示/警告表示

液晶画面に次のように表示されます。
お客様自身で対応できる場合でも、2、3回繰り返しても正常に戻らないときは、ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。



C:(またはE:)□□:□□ (自己診断表示)

C:04:□□

- “インフォリチウム”バッテリーHシリーズ以外のバッテリーが使われている。必ず“インフォリチウム”バッテリーHシリーズを使う(82ページ)。
- ACアダプターのDCプラグを本機のDC IN端子にしっかりつなぐ(9ページ)。

C:13:□□/C:32:□□

- 電源をいったん取りはずし、取り付け直してからもう一度操作し直す。

E:20:□□ / E:31:□□ / E:61:□□/
E:62:□□ / E:91:□□ / E:94:□□

- 修理が必要なため、ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店にご連絡いただき、Eから始まる数字すべてをお知らせください。

101-0001(ファイル関連の警告)

遅い点滅

- ファイルが壊れている。
- 扱えないファイル。

⚠(バッテリー残量に関する警告)

遅い点滅

- バッテリー残量が少ない。

- 使用状況や環境、バッテリーバックによっては、バッテリー残量が約20分程でも警告表示が点滅することがある。

[I](温度の上昇関連の警告)

遅い点滅

- 本機の温度が上昇中である。
電源を切り、涼しい場所でしばらく放置する。

速い点滅*

- 本機の温度が著しく上昇している。
電源を切り、涼しい場所でしばらく放置する。
- 録画が止まる。
本機のコントローラ部は車のダッシュボードなど直射日光が当たる所での使用を避け、高温にならない所で使用ください。

⚠(“メモリスティック PRO デュオ”関連の警告)

遅い点滅

- 撮影に必要な空き容量が少なくなっている。本機で使える“メモリスティック”については、2ページをご覧ください。
- “メモリスティック PRO デュオ”が入っていない(14ページ)。

速い点滅

- 撮影に必要な空き容量がない。不要な画像を削除するか、画像を保存(バックアップ)してから“メモリスティック PRO デュオ”を初期化する(33、34、46ページ)。
- 管理ファイルが壊れている(47ページ)。

(“メモリースティック PRO デュオ”初期化関連の警告)*

- “メモリースティック PRO デュオ”が壊れている。
- “メモリースティック PRO デュオ”が正しく初期化されていない(46、81ページ)。

(非対応“メモリースティック PRO デュオ”関連の警告)*

- 本機では使えない“メモリースティック PRO デュオ”を入れた(81ページ)。

(“メモリースティック PRO デュオ”誤消去防止に関する警告)*

- 他機でアクセスコントロールをかけた“メモリースティック PRO デュオ”を使っている。

(手ブレ警告)

- 手ブレが起こりやすくなっているので、カメラ部をしっかりと固定して撮影する。ただし、手ブレマークは消えません。

(静止画撮影に関する警告)

- メディアの空き容量がない。
- 処理中のため、一時的に静止画記録ができない。しばらく待ってから撮影する。

* 警告表示・お知らせメッセージが出るときに、「操作音」が鳴ります(56ページ)。

お知らせメッセージの例

お知らせメッセージが表示されたときは、その指示に従ってください。

■ “メモリースティック PRO デュオ”

Reinsert the Memory Stick. (メモリースティックを入れなおしてください)

- “メモリースティック PRO デュオ”を2、3回入れ直す。それでも表示されるときは“メモリースティック PRO デュオ”が壊れている可能性があるので交換する。

This Memory Stick is not formatted correctly. (このメモリースティックはフォーマットが違います)

- “メモリースティック PRO デュオ”のフォーマットを確認し、必要ならば本機で初期化する(46、81ページ)。

Memory Stick folders are full. (メモリースティックのフォルダがいっぱいです)

- 作成できるフォルダは、999MSDCFまでです。本機でフォルダの作成、消去はできません。
- 初期化するか(46ページ)、パソコンで不要なフォルダを消去する。

This Memory Stick may not be able to record or play movies. (このメモリースティックは動画を記録・再生できない可能性があります)

- 本機での使用をおすすめしている“メモリースティック”をお使いください(2ページ)。

This Memory Stick may not be able to record or play images correctly. (このメモリスティックは正常に記録・再生できない可能性があります)

- 本機での使用をおすすめしている“メモリスティック”をお使いください(2ページ)。
- ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

Do not eject the Memory Stick during writing. Data may be damaged. (書き込み中にメモリスティックが抜かれました データが壊れた可能性があります)

- “メモリスティック PRO デュオ”をもう一度入れて、画面の指示に従う。

The Image Database File is damaged. Do you want to create a new file? (管理ファイルが破損しています 新規作成しますか?)

HD movie management information is damaged. Create new information? (HD動画の管理情報が破損しています 新規作成しますか?)

- 画像管理用ファイルが破損している。
[YES]をタッチすると管理ファイルが新規作成されます。その場合“メモリスティック PRO デュオ”にある過去に撮影した画像が、本機で再生できなくなります(画像ファイルは壊れません)。新規作成後[REPAIR IMG.DB F.](47ページ)を実行すると、過去に撮影した画像が再生できるようになる場合があります。それでも再生できない場合、付属のソフトウェアを使用してパソコンに画像ファイルをコピーしてください。

Inconsistencies found in Image Database File. Do you want to repair the Image Database File? (管理ファイルに不整合が見つかりました 修復しますか?)

The Image Database File is damaged. Do you want to repair the Image Database File? (管理ファイルが破損しています 修復しますか?)

Inconsistencies found in Image Database File. Cannot record or play HD movies. Do you want to repair the Image Database File? (管理ファイルに不整合が見つかりました HD動画を記録・再生できません 修復しますか?)

- 管理ファイルが破損しているので、動画撮影ができません。[YES]をタッチして修復する。
- “メモリスティック PRO デュオ”への静止画撮影は可能です。

Recovering data (データ修復中)

- 本機の“メモリスティック PRO デュオ”に正常な記録がされなかった場合、自動的にデータの修復を試みる。

Cannot recover data. (データを修復できませんでした)

- データ書き込みに失敗したため修復を試みたが、データが復活しなかった。“メモリスティック PRO デュオ”への書き込みや編集ができなくなる場合があります。

■ PictBridge対応プリンター

Not connected to PictBridge compatible printer. (PictBridge対応プリンターと接続されていません)

- プリンターの電源を入れ直し、USBケーブルをいったん抜いてからもう一度つなぐ。

Cannot print. Check the printer.(プリントできません プリンターを確認してください)

- プリンターの電源を入れ直し、USB ケーブルをいったん抜いてからもう一度つなぐ。

■ その他

No further selection is possible.(これ以上選択できません)

- 次のときは、1度に100個までしか画像を選択できません。
 - 画像の削除
 - HD(ハイビジョン)画像のプレイリスト編集
 - 静止画の印刷

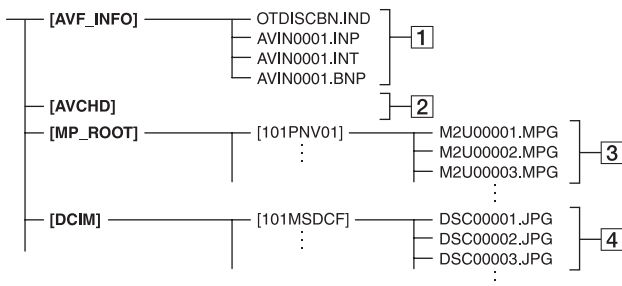
Data protected.(このデータはプロテクトされています)

- 他の機器でプロテクトされた静止画を削除しようとした。プロテクトをかけた機器で解除する。

“メモリースティック PRO デュオ”のファイル/フォルダ構成

“メモリースティック PRO デュオ”上のファイル/フォルダ構成は以下のとおりです。本機を使って撮影/再生する際は、通常、意識する必要はありません。

パソコンとつないで撮影した動画や静止画を楽しむには、付属のCD-ROMに収録の「PMBガイド」をご覧ください。付属のソフトウェアを使用してください。



1 画像管理用ファイル

削除すると、画像を正常に撮影/再生できなくなることがあります。
隠しファイルに設定されており、通常は表示されません。

2 HD動画管理情報フォルダ

本フォルダ以下にHD(ハイビジョン)画質の動画用の記録データが保存されます。パソコンから本フォルダや、本フォルダ内のファイルやフォルダを操作しないでください。画像ファイルが壊れたり、再生できなくなることがあります。

3 SD動画ファイル(MPEG2ファイル)

拡張子は「.MPG」。ファイルサイズの上限は2GBです。2GBを超えると自動でファイルが分割されます。
ファイル名末尾の番号は自動で繰り上がります。ファイル名末尾の番号が9999を超える場合は、自動で新しいフォルダが作成されて、新しい動画ファイルはそちらに記録されます。
フォルダ名は、「101PNV01」→「102PNV01」のように繰り上がります。

4 静止画ファイル(JPEGファイル)

拡張子は「.JPG」。ファイル名末尾の番号は自動で繰り上がります。ファイル名末尾の番号が9999を超える場合は、自動で新しいフォルダが作成されて、新しい静止画ファイルはそちらに保存されます。
フォルダ名は、「101MSDCF」→「102MSDCF」のように繰り上がります。

- 本機に入っている“メモリースティック PRO デュオ”は、**HOME**→**OTHERS**→**USB CONNECT**→**USB CONNECT**を選択して、本機とパソコンをUSB接続することで、パソコンからアクセス可能になります。
- パソコンから本機のファイルやフォルダを操作しないでください。画像ファイルが壊れたり、再生できなくなることがあります。
- パソコンから本機に入っている“メモリースティック PRO デュオ”上のデータを操作した結果に対して、当社は責任を負いかねます。
- 画像ファイルを削除するときは、34ページの手順で行ってください。パソコンから本機に入っている“メモリースティック PRO デュオ”内の画像ファイルを削除しないでください。

使用上のご注意とお手入れ

- パソコンから本機に入っている“メモリースティック PRO デュオ”をフォーマット(初期化)しないでください。正常に動作しなくなります。
- パソコンから本機に入っている“メモリースティック PRO デュオ”にファイルをコピーしないでください。このような操作による結果に対して、当社は責任を負いかねます。

AVCHD規格について

AVCHD規格とは

「AVCHD」規格は、高効率の圧縮符号化技術を用いて、1080i方式^{*1}や720p方式^{*2}のHD(ハイビジョン)信号を記録するハイビジョンデジタルビデオカメラの規格です。映像圧縮にはMPEG-4 AVC/H.264方式を、音声にはドルビーデジタル方式、または、リニアPCM方式を採用しています。

MPEG-4 AVC/H.264方式は、従来の画像圧縮方式に比べ、さらに高い圧縮効率を持った優れた方式です。この方式により、8cmDVDディスク、内蔵ハードディスクドライブ、フラッシュメモリ、“メモリースティック PRO デュオ”などにデジタルビデオカメラの高画質なハイビジョン映像信号を記録することができます。

本機での記録・再生について

本機ではAVCHD規格に基づき、以下の仕様でHD(ハイビジョン)記録ができます。また、AVCHD規格でのHD(ハイビジョン)記録に加え、従来のMPEG2規格でSD(標準)記録することもできます。

映像^{*3}: MPEG-4 AVC/H.264
1920×1080/60i, 1440×1080/60i
音声: ドルビーデジタル2ch
記録メディア: “メモリースティック PRO デュオ”

^{*1}: 1080i 有効走査線数1080本、インターレース方式のハイビジョン規格

^{*2}: 720p 有効走査線数720本、プログレッシブ方式のハイビジョン規格

^{*3}: 本機は、上記以外のAVCHD規格で記録されたデータの再生には対応していません。

“メモリースティック”について

“メモリースティック” (“Memory Stick”) は小さくて軽いのに大容量のIC記録メディアです。

本機は、標準の“メモリースティック”の約半分の大きさの“メモリースティック デュオ”のみ使えます。ただし、すべての“メモリースティック デュオ”の動作を保証するものではありません。

“メモリースティック”の種類	記録/再生
メモリースティック デュオ (マジックゲート対応)	—
メモリースティック PRO デュオ (Mark2)	○
メモリースティック PRO-HG デュオ	○*

* 本機は8ビットパラレルデータ転送には対応せず、“メモリースティック PRO デュオ”と同等の4ビットパラレルデータ転送を行います。

- 本機はマジックゲート機能を使ったデータの記録/再生に対応していません。“マジックゲート”とは暗号化技術を使って著作権を保護する技術です。
- パソコン (Windows OS/Mac OS) でフォーマット (初期化) した“メモリースティック PRO デュオ”は、本機での動作を保証いたしません。
- お使いの“メモリースティック PRO デュオ”と機器の組み合わせによっては、データの読み込み/書き込み速度が異なります。
- 次の場合、画像ファイルが破壊されることがあります。破壊された場合、内容の補償については、ご容赦ください。
 - 画像ファイルを読み込み中や、“メモリースティック PRO デュオ”にデータを書き込み中 (アクセスランプが点灯中および点滅中) に、“メモリースティック PRO デュオ”を取り出したり、本機の電源を切ったりした場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使った場合

- 大切なデータは、パソコンのハードディスクなどへバックアップを取っておくことをおすすめします。
- メモエリアに書き込むときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- “メモリースティック PRO デュオ”本体および“メモリースティック デュオ”アダプターにラベルなどは貼らないでください。
- 持ち運びや保管の際は、“メモリースティック PRO デュオ”に付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部に触れたり、金属を接触させたりしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 小さいお子さまの手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲みこむおそれがあります。
- “メモリースティック デュオ”スロットには、“メモリースティック PRO デュオ”以外は入れないでください。故障の原因となります。
- 次の場所での使用や保管は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

■ “メモリースティック デュオ”アダプターの使用について

- “メモリースティック PRO デュオ”を“メモリースティック”対応機器でお使いの場合は、必ず“メモリースティック PRO デュオ”を“メモリースティック デュオ”アダプターに入れてからお使いください。
- “メモリースティック PRO デュオ”を“メモリースティック デュオ”アダプターに入れるときは、正しい挿入方向をご確認の上、奥まで差し込んでください。差し込みかたが不十分だと正常に動作しない場合があります。また、逆向きで無理に入れると、“メモリースティック デュオ”アダプターが破損し故障の原因となります。

- “メモリスティック デュオ” アダプターに “メモリスティック PRO デュオ” が装着されない状態で、“メモリスティック” 対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることがあります。


■ “メモリスティック PRO デュオ” についてのご注意

- 本機で動作確認されている “メモリスティック PRO デュオ” は16GBまでです。

画像の互換性について

- 本機は(社)電子情報技術産業協会にて制定された統一規格 “Design rule for Camera File system” に対応しています。
- 統一規格に対応していない機器(DCR-TRV900、DSC-D700/D770)で記録された静止画像は本機では再生できません。
- 他機で使用した “メモリスティック PRO デュオ” が本機で使えないときは、46ページの手順にしたがい本機で初期化をしてください。初期化すると “メモリスティック PRO デュオ” に記録してあるデータはすべて消去されますので、ご注意ください。
- 次の場合、正しく画像を再生できないことがあります。
 - ー パソコンで加工した画像データ
 - ー 他機で撮影した画像データ

InfoLITHIUM(インフォリチウム)バッテリーについて

本機は “インフォリチウム” バッテリー(Hシリーズ)のみ使用できます。それ以外のバッテリーは使えません。“インフォリチウム” バッテリーHシリーズには  マークがついています。

InfoLITHIUM(インフォリチウム)バッテリーとは？

“インフォリチウム” バッテリーは、本機や別売りのACアダプター/チャージャーとの間で、使用状況に関するデータを通信する機能を持っているリチウムイオンバッテリーです。

“インフォリチウム” バッテリーが、本機の使用状況に応じた消費電力を計算してバッテリー残量を分単位で表示します。

充電について

- 本機を使う前には、必ずバッテリーを充電してください。
- 周囲の温度が10～30℃の範囲で、CHG(充電)ランプが消えるまで充電することをおすすめします。これ以外では効率の良い充電ができないことがあります。

バッテリーの上手な使いかた

- 周囲の温度が10℃未満になるとバッテリーの性能が低下するため、使える時間が短くなります。安心してより長い時間使うために、次のことをおすすめします。
 - ー バッテリーをポケットなどに入れてあたたくしておき、撮影の直前、本機に取り付ける。
 - ー 高容量バッテリー「NP-FH70/FH100」(別売り)を使う。
- 液晶パネルの使用や再生/早送り/早戻しなどを頻繁にすると、バッテリーの消耗が早くなります。高容量バッテリー「NP-FH70/FH100」(別売り)のご使用をおすすめします。
- 本機で撮影や再生をしていないときは、こまめに電源を切るようにしましょう。撮影スタンバイ状態や再生一時停止中でもバッテリーは消耗しています。
- 撮影には予定撮影時間の2～3倍の予備バッテリーを準備して、事前にためし撮りをしましょう。
- バッテリーは防水構造ではありません。ぬらさないようにご注意ください。

バッテリーの残量表示について

- バッテリーの残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる場合は、再び満充電してください。残量が正しく表示されます。ただし、長時間高温で使ったり、満充電で放置した場合や、使用回数が多いバッテリーは正しい表示に戻らない場合があります。撮影時間の目安として使ってください。
- バッテリー残量時間が約20分程度でも、ご使用状況や周囲の温度環境によってはバッテリー残量が残りが少なくなったことを警告するマークが点滅することがあります。

バッテリーの保管方法について

- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために1年に1回程度満充電にして本機で使い切ってください。本機からバッテリーを取りはずして、湿度の低い涼しい場所で保管してください。
- 本機でバッテリーを使い切るには、**⏠ (HOME) → ⚙ (SETTINGS) → [GENERAL SET] → [A.SHUT OFF] → [NEVER]** (お買い上げ時の設定) に設定し、電源が切れるまで撮影スタンバイにしてください(59ページ)。

バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われますので新しいものをご購入ください。
- 寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリーバックごとに異なります。

本機の取り扱いについて

使用や保管場所について

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。

- 異常に高温、低温または多湿になる場所
炎天下や熱器具の近くや、夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動や強力な磁気のある場所
故障の原因になります。

- 強力な電波を出す場所や放射線のある場所
正しく撮影できないことがあります。
- TV、ラジオやチューナーの近く
雑音が入ることがあります。
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
砂がかかると故障の原因になるほか、修理できなくなることもあります。
- 液晶画面やレンズが太陽に向けたままとなる場所(窓際や室外など)
液晶画面の内部を傷めます。

■ 長時間使用しないときは

- 本機の性能を維持するために定期的に電源を3分間入れ、撮影および再生を行ってください。
- バッテリーは使い切ってから保管してください。

防滴性能について

カメラ部のみJIS C 0920防水保護等級2級(IPX2)に適合しています。水中では絶対に使用しないでください。故障の原因となります。

コントローラ部は防滴仕様ではないので、水にぬらさないでください。

■ お手入れ

- 本機のカメラ部は防滴仕様ですが、ご使用中に水しぶきなどによって水滴がついた場合はそのまま放置せず、必ず乾いた柔らかい布などで水分をよくふき取ってください。水滴がついたまま放置すると、故障の原因となる場合があります。
- 汚れをとるときは、ぬれた布でふき取ったあと、乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。水道水などの流水による水洗いは、水圧などによりカメラ内部に浸水する原因になりますので避けてください。

■ ゴムパッキンの寿命について

- 本機のカメラ部の防滴機能はゴムパッキンで保たれています。ゴムパッキンの寿命は使い方によって異なりますが、防滴性能を維持するため、1年に1度程度の頻度で交換することをおすすめします。

結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本体内に水滴が付くことで、故障の原因になります。

■ 結露が起きたときは

電源を入れずに、結露がなくなるまで(約1時間)放置してください。

■ 結露が起こりやすいのは

次のように、温度差のある場所へ移動したり、湿度の高い場所で使うときです。

- スキー場のゲレンデから暖房の効いた場所へ持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち出したとき
- スクールや夏の夕立の後
- 温泉など高温多湿の場所

■ 結露を起こりにくくするために

本機を温度差の激しい場所へ持ち込むときは、ビニール袋に空気が入らないように入れて密封します。約1時間放置し、移動先の温度になじんでから取り出します。

液晶画面について

- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 寒い場所でお使いになると、画像が尾を引いて見えることがあります。異常ではありません。
- 使用中に液晶画面のまわりが熱くなりますが、故障ではありません。

液晶画面のお手入れ

- 液晶画面の表面にはコーティング処理がされており、傷をつけるとコーティングが剥がれることがあります。お取り扱い、お手入れの際は下記の点にご注意ください。
 - ー 汚れを拭き取るときは清潔な眼鏡拭き等、柔らかい生地の布でやさしく拭き取ってください。
 - ー 汚れを拭き取る前に埃や砂などはブローなどであらかじめ払い落としてください。

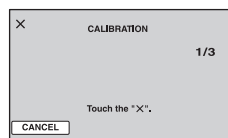
- ー ティッシュペーパーなどで強く拭くとコーティングに傷がつくことがあります。
- ー 手の脂、ハンドクリーム等が付いたままにするとコーティングが剥がれやすくなりますので、早めに拭き取ってください。

■ タッチパネルの調節(キャリブレーション)について

タッチパネルのボタンを押したとき、反応するボタンの位置にずれが生じることがあります。

このような症状になったときは、次の操作を行ってください。電源は付属のACアダプターを使ってコンセントから取ることをおすすめします。

- ① 本機の電源を入れる。
- ② **⬆** (HOME)→**⚙** (SETTINGS)→[GENERAL SET]→[CALIBRATION]をタッチする。



- ③ “メモリースティック PRO デュオ”の角のような先の細いものを使って、画面に表示される×マークを3回タッチする。
解除するには[CANCEL]をタッチする。
正しい位置を押さなかった場合、やり直しになります。

❖ ご注意

- キャリブレーションするときは、先のとがったものを使わないでください。液晶画面を傷つける場合があります。

主な仕様

本機表面のお手入れについて

- 汚れのひどいときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いた後、からぶきします。
- 本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、以下は避けてください。
 - シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、殺虫剤、日焼け止めのような化学薬品類
 - 上記が手に付いたまま本機を扱う
 - ゴムやビニール製品との長時間接触

カメラレンズのお手入れと保管について

- レンズ面に指紋などが付いたときや、高温多湿の場所や海岸など塩の影響を受ける環境で使ったときは、必ず柔らかい布などでレンズの表面をきれいに拭いてください。
- 風通しの良い、ゴミやほこりの少ない場所に保管してください。
- カビの発生を防ぐために、上記のお手入れは定期的に行ってください。また本機を良好な状態で長期にわたって使っていただくためにも、月に1回程度、本機の電源を入れて操作することをおすすめします。

内蔵の充電式電池について

本機は日時や各種の設定を電源の入/切と関係なく保持するために、充電式電池を内蔵しています。充電式電池は本機を使っている限り常に充電されていますが、使う時間が短くと徐々に放電し、**3か月**近くまったく使わないと完全に放電してしまいます。充電してから使ってください。ただし、充電式電池が充電されていない場合でも、日時を記録しないのであれば本機を使えます。

■ 充電方法

本機を付属のACアダプターを使ってコンセントにつなぐか、充電されたバッテリーを取り付け、POWERスイッチを「OFF」にして24時間以上放置する。

システム

映像圧縮方式: AVCHD (HD)/MPEG2 (SD)/JPEG (静止画)

音声圧縮方式: Dolby Digital2ch
ドルビーデジタルステレオクリエーター搭載

映像信号: NTSCカラー、EIA標準方式
1080/60i方式

動画記録方式: HD: AVCHD 1080/60i
SD: MPEG2-PS

静止画記録方式: Exif Ver.2.2^{*1}

撮像素子: 3.6 mm (1/5型) CMOSセンサー
記録画像数: 静止画時最大400万画素相当^{*2}
(2 304 × 1 728) (4:3時)
総画素数: 約236万画素
動画時有効画素数 (16:9): 約143万画素
静止画時有効画素数 (16:9): 約149万画素
静止画時有効画素数 (4:3): 約199万画素

ズームレンズ: カール ツァイス パリオテッサー
10倍 (光学)、20倍、120倍 (デジタル)
フィルター径 30 mm
F1.8~2.3

f=3.2~32.0 mm
35mmカメラ換算では
動画撮影時^{*3}:
43~507 mm (16:9)
静止画撮影時:
38~380 mm (4:3)

色温度切り換え: [AUTO]、[ONE PUSH]、
[INDOOR] (3 200 K)、
[OUTDOOR] (5 800 K)

最低被写体照度: 5 lx (ルクス) ([AUTO SLW SHUTTR] [ON]、シャッタースピード 1/30秒)

^{*1} (社) 電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された、撮影情報などの付帯情報を追加することができる静止画用のファイルフォーマット。

^{*2} ソニー独自のクリアビッド画素配列と画像処理システムにより、静止画は表記の記録サイズを実現しています。

^{*3} 広角画素読み出しによる実動作値

入/出力端子

A/Vリモート端子: コンポーネント、映像音声出力兼用端子

HDMI OUT端子: HDMIコネクタ

USB端子: mini-B

保証書とアフターサービス

液晶画面

画面サイズ:6.7 cm(2.7型、アスペクト比16:9)

総ドット数:211 200ドット
横960×縦220

電源部、その他

電源電圧:バッテリー端子入力 6.8 V/7.2 V
DC端子入力 8.4 V

消費電力:液晶画面の明るさ標準:
HD 4.0 W、SD 3.2 W

動作温度:1℃～40℃

保存温度:－20℃～＋60℃

外形寸法:

コントローラ部:81×107×42 mm
(突起部を含む、ケーブルプッシュ部をのぞく)
(幅×高さ×奥行き)
81×122×47 mm
(突起部を含む、ケーブルプッシュ部をのぞく、
付属バッテリー、コントローラフック装着状態)
(幅×高さ×奥行き)
カメラ部:37×42.5×86.5 mm(突起部を含む)
ケーブル長:2.8 m

本体質量:約500 g(本体のみ)

撮影時総質量:約580 g(付属バッテリー、コントローラフック、メモリースティックPROデュオ*含む)

ACアダプター

電源:AC 100 V-240 V、50 Hz/60 Hz

消費電力:18 W

定格出力:DC 8.4 V *

動作温度:0℃～40℃

保存温度:－20℃～＋60℃

外形寸法:約 48×29×81 mm
(最大突起部をのぞく) (幅×高さ×奥行き)

質量:約170 g(本体のみ)

* その他の仕様については AC アダプターのラベルをご覧ください。

リチャージャブルバッテリーパック NP-FH60

最大電圧:DC 8.4 V

公称電圧:DC 7.2 V

容量:7.2 Wh(1 000 mAh)

使用電池:Li-ion

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

保証書

この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。所定事項の記入と記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。

このデジタルビデオカメラレコーダーは国内仕様です。海外で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスとその費用については、ご容赦ください。

アフターサービス

■ 調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?と思ったら」の項を参考にし、て故障かどうかお調べください。

■ それでも具合の悪いときは

ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

■ 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

■ 部品の保有期間について

当社はデジタルビデオカメラレコーダーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ソニー業務用商品相談窓口またはお買い上げ店にお問い合わせください。

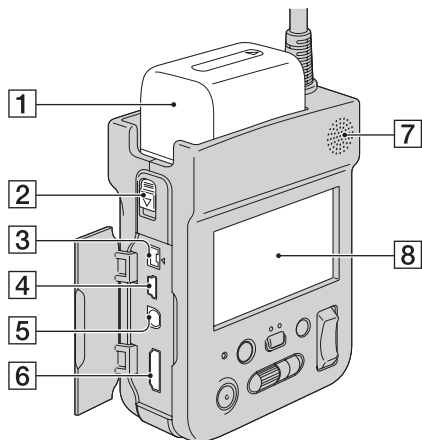
■ 部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

各部のなまえ

()内は参照ページです。

コントローラ部



1 バッテリーパック(9)

2 BATT RELEASE(バッテリー取りはずし)レバー(10)

3 DC IN端子(9)

4 ㇿ (USB)端子(42、43)

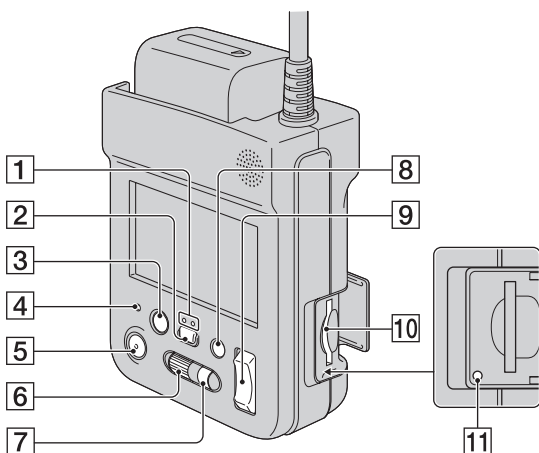
5 A/Vリモート端子(28)

6 HDMI OUT端子(28)

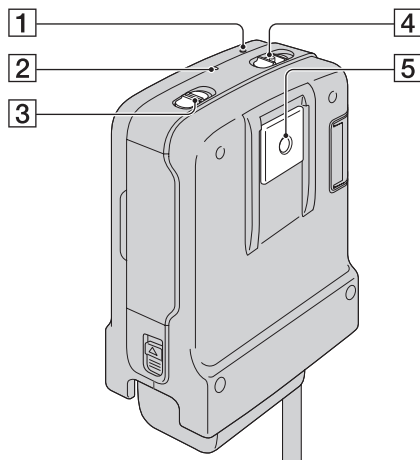
7 スピーカー

再生時の音声聞けます。音量調節については、24ページをご覧ください。

8 液晶画面/タッチパネル(12)



- 1 映像（動画）/ 静止画 ランプ（12）
- 2 映像（動画）/ 静止画 切り換えボタン（12）
- 3 PHOTO（フォト）ボタン（19）
- 4 録画ランプ（59）
録画時に赤く点灯します。
“メモリースティックPROデュオ”やバッテリーの残量が少なくなると点滅します。
- 5 START/STOP（スタート/ストップ）ボタン（19）
- 6 CAM CTRL（カメラコントロール）ダイヤル（22）
- 7 MANUAL（マニュアル）ボタン（22）
- 8 DISPLAY/BATT INFO（画面表示/バッテリーインフォ）ボタン（10、13）
- 9 ズームレバー（20、27）
- 10 “メモリースティック デュオ” スロット（14）
- 11 アクセスランプ（14）



1 RESET(リセット)ボタン

日時を含めすべての設定が解除されます。

2 CHG(充電)ランプ(9)

3 HOLD(ホールド)スイッチ(20)

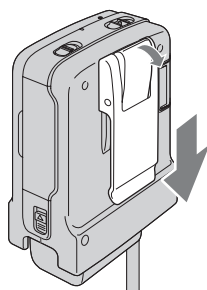
4 POWER(電源)スイッチ(12)

5 コントローラフック取り付け部/三脚用ネジ穴

コントローラフックを取り付けると三脚は使用できません。

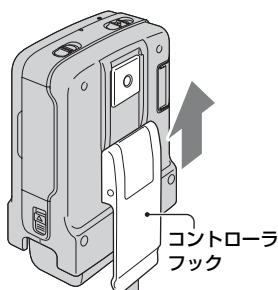
コントローラフックのはずし方

コントローラフックの先端を持ち上げて、取り付けとは逆の方向にずらしてはずす。

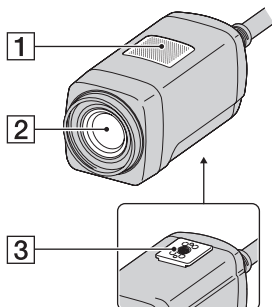


コントローラフックの取り付け方

コントローラフックを「カチッ」というまで矢印の方向にずらして取り付ける。



カメラ部



① 内蔵マイク

② レンズ(カルツァイスレンズ搭載)
(4)

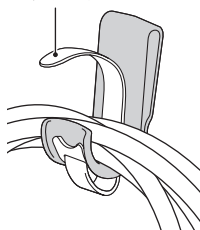
③ 三脚用ネジ穴

三脚(別売り、ネジの長さが5.5mm以下)を
三脚用ネジ穴に取り付けます。

ケーブルクランパーの取り付け方

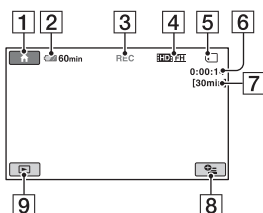
マジックテープの先端を持ち上げ、くぼみに
ケーブルをひっかけてからワンタッチ
テープで止める。

ワンタッチテープ

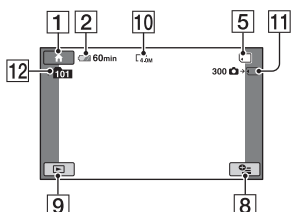


画面表示

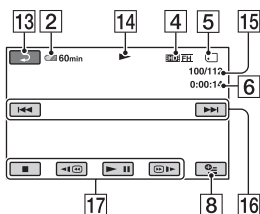
動画を撮影中



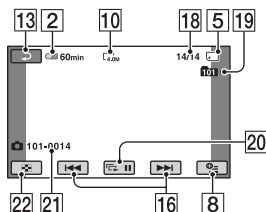
静止画を撮影中



動画を再生中



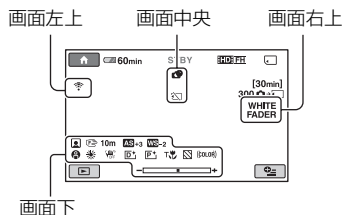
静止画を再生中



- 1 HOMEボタン(48)
- 2 バッテリー残量の目安(10)
- 3 撮影状態([STBY]/[REC])
- 4 記録画質(HD/SD)(45)と録画モード(FH/HQ/SP/LP)(50)
- 5 記録/再生メディア
- 6 カウンター(時:分:秒)
- 7 記録残量時間
- 8 OPTIONボタン(60)
- 9 VIEW IMAGESボタン(23)
- 10 画像サイズ(53)
- 11 およその静止画撮影可能枚数とメディアアイコン、または静止画記録中
- 12 記録フォルダ
- 13 戻るボタン
- 14 再生表示
- 15 再生中の動画の番号/記録している動画の数
- 16 前の画像/次の画像ボタン(24)
- 17 動画操作ボタン(24)
- 18 再生中の静止画の番号/記録している静止画の数
- 19 再生フォルダ
- 20 スライドショーボタン(28)
- 21 データファイル名
- 22 ビジュアルインデックス表示ボタン(23)

液晶画面の表示

撮影/再生中や、設定を変更したときに次の表示が出ます。



画面左上

表示	意味
	SELF-TIMER(66)
	MICREF LEVEL LOW (65)
	WIDE SELECT(51)
	BLT-IN ZOOM MIC (65)

画面中央

表示	意味
	IMAGE SIZE
	スライドショー設定(28)
	Color Slow Shutter (64)
	PictBridge接続中 (43)
	警告 (75)

画面右上

表示	意味
	WHITE FADER
	BLACK FADER
	FADER(65)
	液晶バックライト切(13)

画面下

表示	意味
	PICT.EFFECT(65)
	D.EFFECT(65)
	手動フォーカス(62)
	SCENE SELECTION (63)
	WHITE BAL.(64)
	SPOT METER(63)/ EXPOSURE (63)
	TELE MACRO (62)
	AE SHIFT(50)
	WB SHIFT(51)
	ZEBRA(52)
	X.V.COLOR(51)
	フェイスインデックス (52)

💡 ちょっと一言

- 表示内容や位置は目安であり、実際とは異なることがあります。
- 他機で5.1ch音声で記録された画像を再生すると画面左上に♪5.1chが表示されます。

撮影時のデータについて

撮影時の日付時刻と撮影条件を示したカメラデータが、自動的に記録されます。これらのデータは、撮影中には表示されませんが、再生時に日付時刻データ/カメラデータとして確認できます(55ページ)。撮影時の日付時刻は他機などで表示させることができます([SUB-T DATE]、52ページ)。

索引

ア行

アフターサービス	86
移動	39
印刷	43
インストール	67
インフォリチウムバッテリー	82
液晶画面	13
お知らせメッセージ	76
お手入れ	80
主な仕様	85
オリジナル	38
音量調節	24

カ行

画質	45
画質設定	45
画像管理用ファイル	79
カメラコントロールダイヤル	22
画面調節	84
画面表示	91
キャリブレーション	84
記録画質	15
警告表示	75
結露	84
広角	20
誤動作防止	20
コンセント	9
コンポーネントA/Vケーブル	8, 29, 31

サ行

再生	23
再生可能時間	11
再生ズーム	27
削除	34
撮影	18
撮影可能時間	11
撮影可能枚数	54
三脚	90
自己診断表示	75
充電	9

充電時間	10
消去	39
初期化	46
ズーム	20
スライドショー	28
静止画	19
ソフトウェア	67

タ行

タッチパネル	84
ダビング	41
デュアル記録	21
テレビで見る	28
電源コード	8
動画	19
動画から静止画作成	36

ナ行

内蔵充電式電池	85
---------	----

ハ行

ハイビジョンテレビ	29
パソコン	67
バッテリー	9
バッテリー残量	10
ビジュアルインデックス	23
日付インデックス	27
日付指定追加	38
ビデオ、DVD/HDDレコーダー	41
ファイル	79
ファイル修復	47
フィルムロールインデックス	26
フェイスインデックス	26
フォルダ	79
プリンター	43
プレイリスト	38
プレイリスト編集	38
分割	37
編集	34, 37
望遠	20
防滴性能	83

保証書	8, 86
保存	33

マ行

満充電	10
"メモリースティック" ...2, 81	
"メモリースティック デュオ" ...2, 81	
"メモリースティック デュオ" アダプター ...2, 81	
"メモリースティック PRO デュオ" ...2, 81	
"メモリースティック PRO-HG デュオ" ...2, 81	

ラ行

リチウム電池	85
録画フォーマット	80

ワ行

ワイドテレビ	30
ワンタッチ ディスク	33

A

A.SHUT OFF	59
A/V接続ケーブル	8, 32, 41
A/Vリモート端子	28
ACアダプター	8
AE SHIFT	50
AREA SET	58
AUTO SLW SHUTTR	51, 74
AVCHD規格	80

B

B&W	65
BEACH	64
BEEP	56
BLACK FADER	65
BLT-IN ZOOM MIC	65

C

CAMERA DATA	55
-------------	----

CANDLE.....	63
CD-ROM.....	8, 67
CLOCK SET	12
CLOCK/LANG	58
COLOR SLOW SHTR (Color Slow Shutter)	64, 74
COMPONENT	58
CTRL FOR HDMI.....	59

D

D.EFFECT.....	65, 74
DATA CODE	55
DATE/TIME	13, 55, 92
DC IN端子	9
DIAL SETTING	52
DIGITAL ZOOM.....	51
DISP OUTPUT	58, 74
DISPLAY	56

E

EXPOSURE	63
----------------	----

F

FADER.....	65, 74
FH.....	50
FILE NO.....	54
FIREWORKS.....	63
FOCUS.....	62, 72

G

GENERAL SET	59
GUIDEFAME	52

H

HD/SD SET.....	45
HDMIケーブル	30
HD(ハイビジョン)画質	50
HELP	16
HOLD	20
HOMEメニュー	16, 48
HQ.....	50

I

ID-1	58
ID-2	58
IMAGE SIZE	53
INDEX SET	52
INDOOR.....	64
InfoLITHIUMバッテリー	82

J

JPEG	79
------------	----

L

LANDSCAPE.....	63
LCD BL LEVEL.....	57
LCD BRIGHT.....	56
LCD COLOR	57
LCD PANEL.....	58
LP	50

M

MANAGE MEDIAカテゴリー	45
MEDIA INFO	46
MICREF LEVEL	65, 74
MOVIE SETTINGS.....	50
MPEG	79
MPEG-4 AVC/H.264	80

O

OLD MOVIE	65
ONE PUSH.....	64, 74
OPTIONメニュー	60
OTHERSカテゴリー	34
OUTDOOR	64
OUTPUT SETTINGS.....	57

P

PASTEL	65
PHOTO CAPTURE	36
PHOTO SETTINGS.....	53
PICT.EFFECT.....	65, 74

PictBridge	43
PMB	67
PMBガイド	67, 69
PORTRAIT	63

R

REC LAMP	59
REC MODE	50
RECORD SOUND	21
REMAINING SET	52
REPAIR IMG.DB F.	47
RESET	89

S

S映像ケーブル	31, 41
SCENE SELECTION	63, 74
SD(標準)画質	50
SELF-TIMER.....	66
SEPIA	65
SETTINGSカテゴリー	48
SLIDE SHOW SET	28
SMTH SLW REC	21
SNOW	64
SOUND/DISP SET	56
SP	50
SPOT FOCUS.....	62, 74
SPOT METER	63
SPOTLIGHT	64
SUB-T DATE	52
SUMMERTIME.....	58
SUNRISE&SUNSET.....	63

T

TELE MACRO	62, 74
TIMING.....	21
TV TYPE	57
TWILIGHT	63

U

USB CONNECT	43, 79
USB SELECT.....	42, 43
USBケーブル.....	8

USB2.067

V

VIEW IMAGES SET55

VOLUME56

V-OUT/PANEL58

W

WB SHIFT51

WHITE BAL.64, 74

WHITE FADER65

WIDE SELECT51, 74

Windows67

X

X.V.COLOR51

Z

ZEBRA52

ZOOM LINK56


数字

16:957

4:357

4:3テレビ30

商標について

- AVCHDおよびAVCHDロゴは、ソニー株式会社とパナソニック株式会社の商標です。
- “Memory Stick”、“メモリースティック”、“”、“メモリースティック デュオ”、“**MEMORY STICK DUO**”、“メモリースティック PRO デュオ”、“**MEMORY STICK PRO DUO**”、“メモリースティック PRO-HG デュオ”、“**MEMORY STICK PRO-HG DUO**”、“マジックゲート”、“**MAGIC GATE**”、“MagicGate Memory Stick”、“マジックゲート メモリースティック”、““MagicGate Memory Stick Duo”、“マジックゲート メモリースティック デュオ”はソニー株式会社の商標または登録商標です。
- InfoLITHIUM(インフォリチウム)はソニー株式会社の商標です。
- “x.v.Color”はソニー株式会社の商標です。
- ブラビアはソニー株式会社の登録商標です。
- Blu-ray DiscおよびBlu-ray Discロゴは商標です。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Media、Windows Vista、DirectXはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe logo、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporatedの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。

ライセンスに関する注意

個人的使用以外の目的で、MPEG-2規格に合致した本製品をパッケージメディア向けビデオ情報をエンコードするために使用する場合、MPEG-2 PATENT PORTFOLIOの特許に関するライセンスを取得する必要があります。尚、当該ライセンスは、MPEG LA, L.L.C., (住所: 250 STEELE STREET, SUITE 300, DENVER, COLORADO 80206)より取得可能です。

本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているAVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：

(i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 AVC規格に合致したビデオ信号(以下、AVC VIDEOといいます)にエンコードすること。

(ii) AVC Video(消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます)をデコードすること。なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアである「C Library」、「Expat」、「zlib」、「libjpeg」が搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンス内容に関しては、同梱CD-ROMに記載されていますので、以下に示す方法にしたがって、内容をご一読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

CD-ROMの「License」フォルダにある「license1.pdf」をご覧ください。「C Library」、「Expat」、「zlib」、「libjpeg」の記載(英文)が収録されています。

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License(以下「GPL」とします)またはGNU Lesser General Public License(以下「LGPL」とします)の適用を受けるソフトウェアが含まれております。お客様は添付のGPL/LGPLの条件に従いこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。

ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードする際には、以下のURLにアクセスし、モデル名DCR-DVD810をお選びください。

<http://www.sony.net/Products/Linux/>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

ライセンス内容に関しては、同梱CD-ROMに記載されていますので、以下に示す方法にしたがって、内容をご一読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

CD-ROMの「License」フォルダにある「license2.pdf」をご覧ください。「GPL」、「LGPL」の記載(英文)が収録されています。

PDFをご覧になるにはAdobe Readerが必要です。パソコンにインストールされていない場合には下記のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.adobe.com/>

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in Japan



4 121564 040